

愛媛県立中央病院

医療機関名	愛媛県立中央病院
-------	----------

施設基本情報

所在地	松山市春日町83番地
病床数	827床(一般:824床、感染症:3床)
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
データ収集期間	2019.01.01～2019.12.31(2019年診断症例)
平均在院日数	12.0日
入院患者のべ数	219,943人
外来患者のべ数	374,743人
院内がん登録件数	2,757件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分80を除く)	肺:384件 大腸:381件 胃:293件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者2名、中級者1名(2020年1月現在)
診療科	<p>内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、脳神経内科、漢方内科、新生児内科、ペインクリニック内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、小児外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、救急科、麻酔科、歯科、病理診断科</p> <p>【全33科】(2020年1月現在)</p>



愛媛県立中央病院

担当医療圏: **松山圏域**  
**八幡浜・大洲圏域**

担当医療圏における患者住所の割合:  
**86.6%**

県内担当医療圏外の割合:  
**12.8%**

県外患者住所の割合:  
**0.7%**

当院の2019年がん登録件数は、2018年と比較して2,540件から2,757件と8.5%増加しており、症例区分80を除いた件数も8.0%増加しています。特に、大腸・子宮頸部・肺・血液腫瘍の増加が顕著でした。

大腸がんの登録件数は昨年より42件増加して384件となり、これは愛媛県全体の20.9%を占めています。肺は31件増加して381件となり、愛媛県全体の22.1%を占めています。

患者さんの住所は松山圏域が73.4%を占めて件数が増加しており、八幡浜・大洲圏域からも登録が増加(280→366件)しています。肺は「新居浜・西条圏域」「宇和島圏域」から、血液腫瘍は東予方面からの来院が、他の部位と比べて多くみられます。当院の常勤医師が他県立病院での診療も行っており、当院と連携して患者さんに最適な治療を提供しているものと思われます。

年齢層を見ると、70歳代が特に増加しており、内訳は前立腺・血液腫瘍・肺が多くを占めています。40歳未満では女性が増加しており、内訳は子宮頸部の増加が多くを占めています。

来院経路としては他施設紹介の割合が高く、良好で円滑な医療連携によるものと思われます。

近年の、内視鏡手術、ロボット手術の進歩は目覚ましく、前立腺癌ではダ・ヴィンチ手術が全ての手術症例で行われています。大腸癌でも手術のうち80%以上が腹腔鏡手術で行われています。

がん化学療法については、外来化学療法室で年間9,000件以上の抗がん剤投与を行っています。免疫チェックポイント阻害薬を含んだレジメンも増えており、それにかかわる診療科での症例検討会を重ねています。がんゲノムについても、がんゲノム医療連携病院に認定され、遺伝子パネル検査を行う症例も出てきています。

当院では、これらの新たなテーマへの対応を進めながら、今までの診療にも最新の医学の進歩を取り入れて、患者さんにとって最適な治療を提供する所存です。さらに、多様な疾患に対応する急性期病院という当院の長所を生かし、様々な職種の人材育成も積極的に行い、愛媛県全体のがん診療の向上に貢献していきたく存じます。

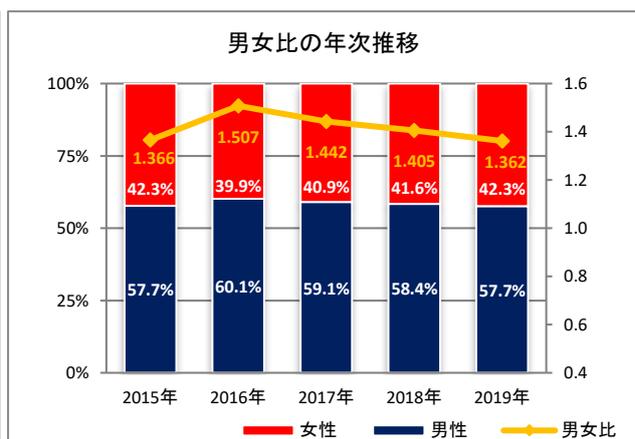
愛媛県立中央病院 がん治療センター長 中西徳彦

# 1. 年次推移と部位別登録数

## 1-1. 登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)								
全体	2,557		2,820		2,676		2,540		2,757	
男性	1,475	(57.7%)	1,696	(60.1%)	1,577	(58.9%)	1,481	(58.3%)	1,583	(57.4%)
女性	1,082	(42.3%)	1,124	(39.9%)	1,099	(41.1%)	1,059	(41.7%)	1,174	(42.6%)
全体	2,316		2,530		2,452		2,480		2,678	
男性	1,337	(57.7%)	1,521	(60.1%)	1,448	(59.1%)	1,449	(58.4%)	1,544	(57.7%)
女性	979	(42.3%)	1,009	(39.9%)	1,004	(40.9%)	1,031	(41.6%)	1,134	(42.3%)
男女比	1.366		1.507		1.442		1.405		1.362	

\*男女比は女性を1としたときの男性の比率



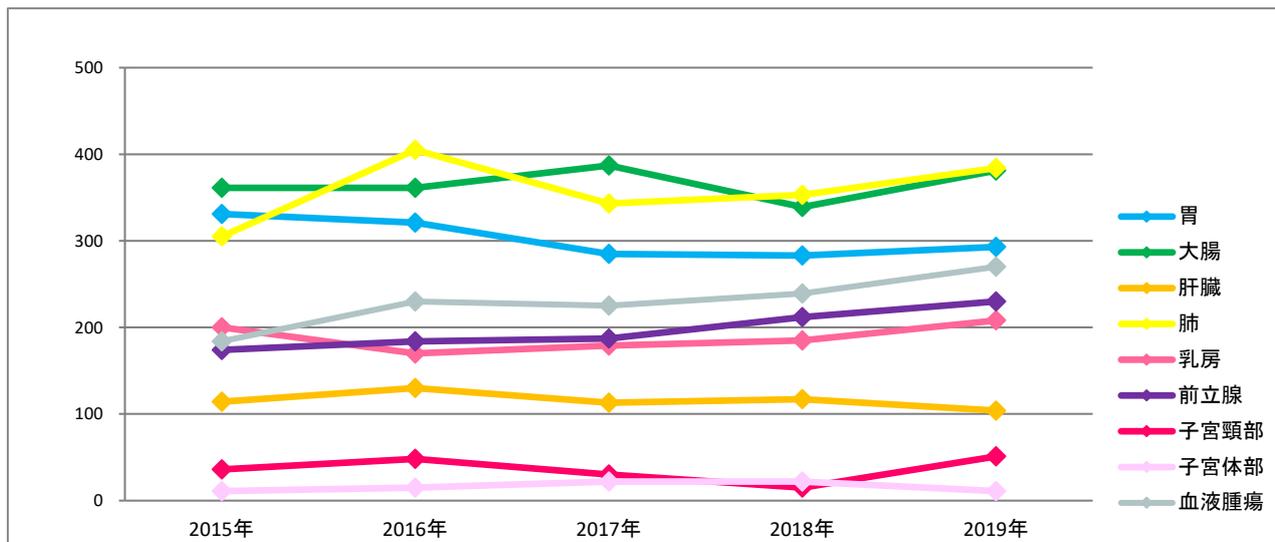
## 1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)								
口腔・咽頭	40	(1.7%)	51	(2.0%)	51	(2.1%)	42	(1.7%)	53	(2.0%)
食道	50	(2.2%)	44	(1.7%)	52	(2.1%)	52	(2.1%)	55	(2.1%)
胃	331	(14.3%)	321	(12.7%)	285	(11.6%)	283	(11.4%)	293	(10.9%)
結腸	224	(9.7%)	226	(8.9%)	254	(10.4%)	232	(9.4%)	246	(9.2%)
直腸	137	(5.9%)	135	(5.3%)	133	(5.4%)	107	(4.3%)	135	(5.0%)
肝臓	114	(4.9%)	130	(5.1%)	113	(4.6%)	117	(4.7%)	104	(3.9%)
胆嚢・胆管	51	(2.2%)	54	(2.1%)	47	(1.9%)	47	(1.9%)	63	(2.4%)
膵臓	87	(3.8%)	81	(3.2%)	85	(3.5%)	112	(4.5%)	114	(4.3%)
喉頭	16	(0.7%)	13	(0.5%)	15	(0.6%)	15	(0.6%)	(4~6)	--
肺	305	(13.2%)	405	(16.0%)	343	(14.0%)	353	(14.2%)	384	(14.3%)
骨・軟部	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
皮膚(黒色腫を含む)	42	(1.8%)	43	(1.7%)	35	(1.4%)	37	(1.5%)	49	(1.8%)
乳房	200	(8.6%)	170	(6.7%)	179	(7.3%)	185	(7.5%)	208	(7.8%)
子宮頸部	36	(1.6%)	48	(1.9%)	30	(1.2%)	15	(0.6%)	51	(1.9%)
子宮体部	11	(0.5%)	15	(0.6%)	22	(0.9%)	22	(0.9%)	11	(0.4%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	14	(0.6%)	16	(0.6%)	24	(1.0%)	19	(0.8%)	21	(0.8%)
前立腺	174	(7.5%)	184	(7.3%)	187	(7.6%)	212	(8.5%)	230	(8.6%)
膀胱	70	(3.0%)	86	(3.4%)	86	(3.5%)	75	(3.0%)	93	(3.5%)
腎・他の尿路	76	(3.3%)	68	(2.7%)	79	(3.2%)	75	(3.0%)	69	(2.6%)
脳・中枢神経系	50	(2.2%)	94	(3.7%)	85	(3.5%)	102	(4.1%)	90	(3.4%)
甲状腺	59	(2.5%)	58	(2.3%)	66	(2.7%)	69	(2.8%)	76	(2.8%)
悪性リンパ腫	90	(3.9%)	100	(4.0%)	101	(4.1%)	95	(3.8%)	117	(4.4%)
多発性骨髄腫	20	(0.9%)	23	(0.9%)	30	(1.2%)	34	(1.4%)	27	(1.0%)
白血病	47	(2.0%)	59	(2.3%)	60	(2.4%)	64	(2.6%)	59	(2.2%)
他の造血器腫瘍	27	(1.2%)	48	(1.9%)	34	(1.4%)	46	(1.9%)	67	(2.5%)
その他	41	(1.8%)	57	(2.3%)	53	(2.2%)	67	(2.7%)	54	(2.0%)
合計	2,316		2,530		2,452		2,480		2,678	

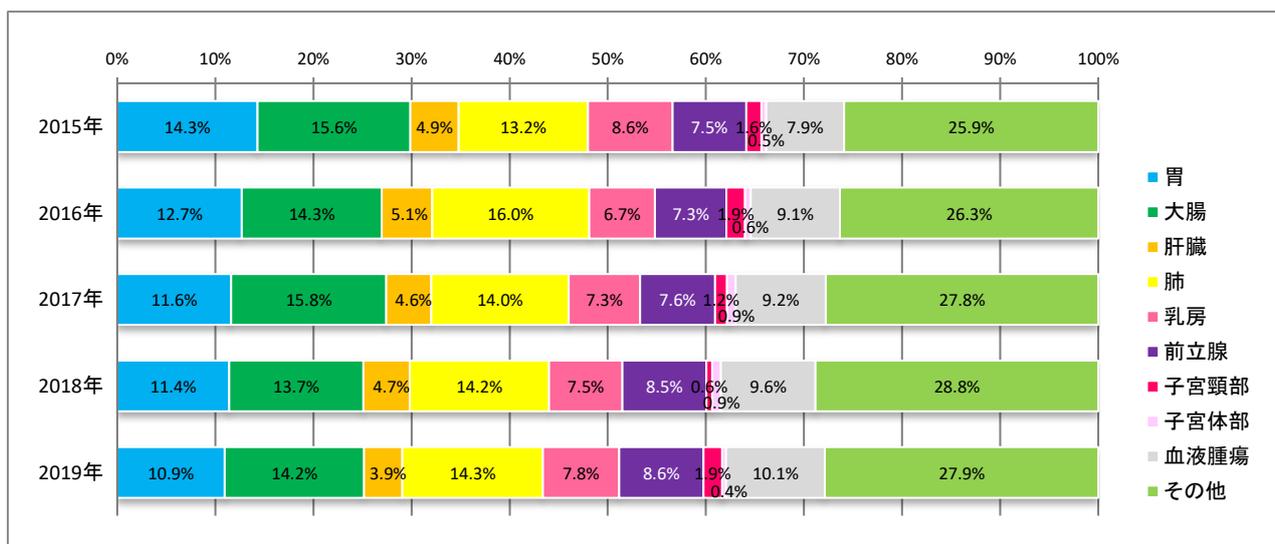
\*説明ポイント① 登録件数は増加した。

\*説明ポイント② 当院は、肺・大腸の登録件数が多い。

1-3. 部位別登録数の推移

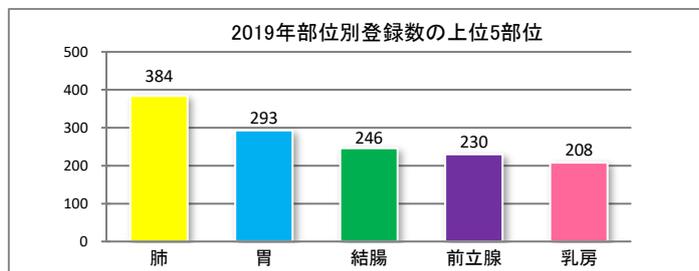


1-4. 登録数の部位別の割合



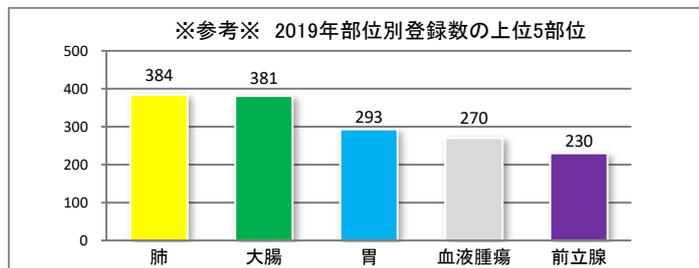
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2018年		2019年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	353	肺	384
2	胃	283	胃	293
3	結腸	232	結腸	246
4	前立腺	212	前立腺	230
5	乳房	185	乳房	208



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2018年		2019年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	353	肺	384
2	大腸	339	大腸	381
3	胃	283	胃	293
4	血液腫瘍	239	血液腫瘍	270
5	前立腺	212	前立腺	230

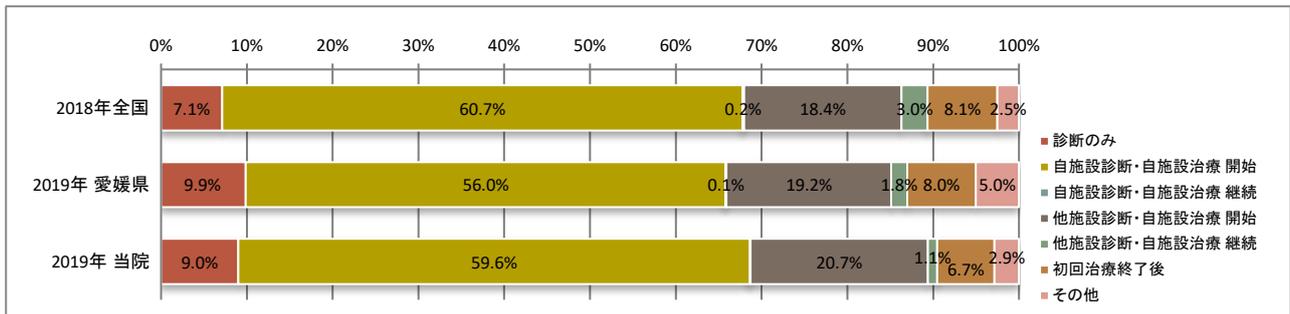


## 2. 症例区分

### 2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

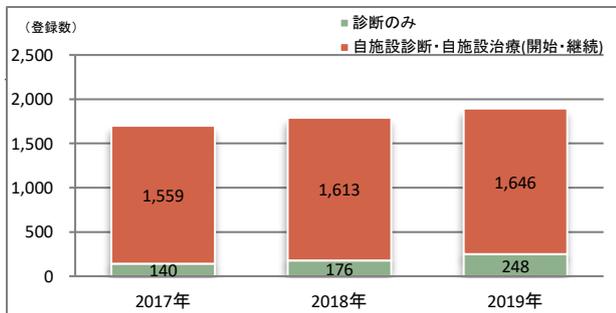
	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	140	(5.2%)	176	(6.9%)	248	(9.0%)
自施設診断・自施設治療 開始	1,559	(58.3%)	1,613	(63.5%)	1,644	(59.6%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	--	0	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設治療 開始	621	(23.2%)	520	(20.5%)	570	(20.7%)
他施設診断・自施設治療 継続	25	(0.9%)	28	(1.1%)	30	(1.1%)
初回治療終了後	107	(4.0%)	143	(5.6%)	184	(6.7%)
その他	224	(8.4%)	60	(2.4%)	79	(2.9%)

### 2-2. 症例区分 愛媛県全体との比較(症例区分80を含む)



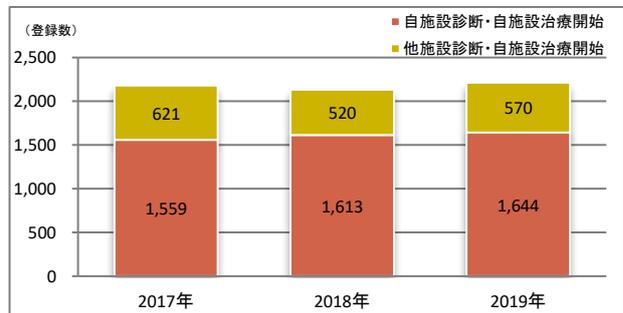
### 2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



### 2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



### 2-5. 2019年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

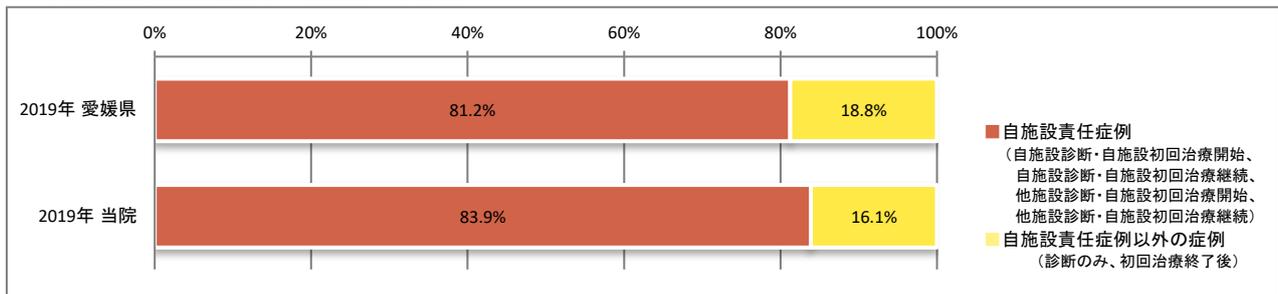
治療施設	診断施設	
	自施設診断 (当該腫瘍について「がん」と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について「がん」と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ> 248	<その他> 57
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 1,644	<他施設診断・自施設治療開始> 570
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> (1~3)	<他施設診断・自施設治療継続> 30
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 204
その他	<その他> (1~3)	<その他> 0

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

\*説明ポイント③ 「診断のみ」が増加傾向である。

\*説明ポイント④ 「自施設責任症例」の割合が高い。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

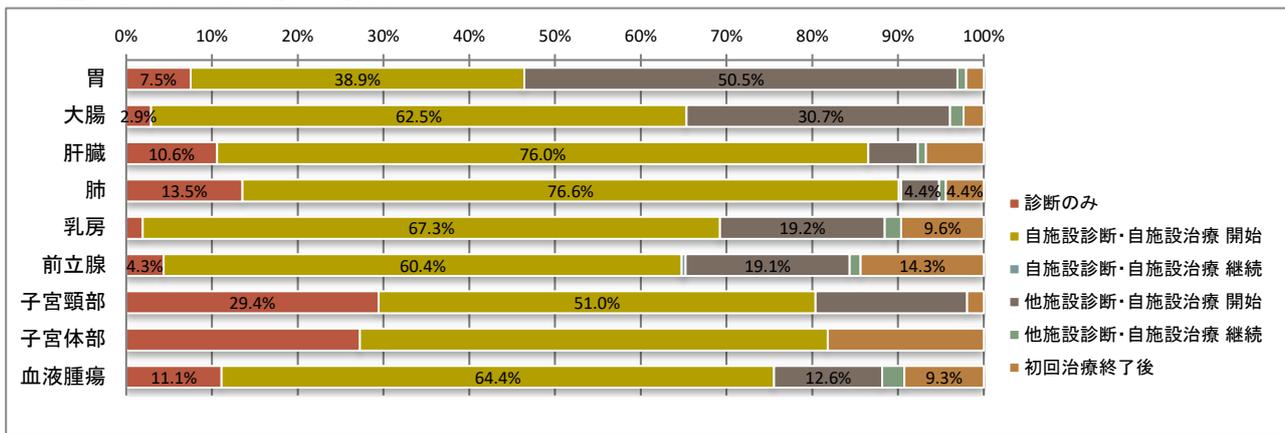


2-7. 症例区分 部位別

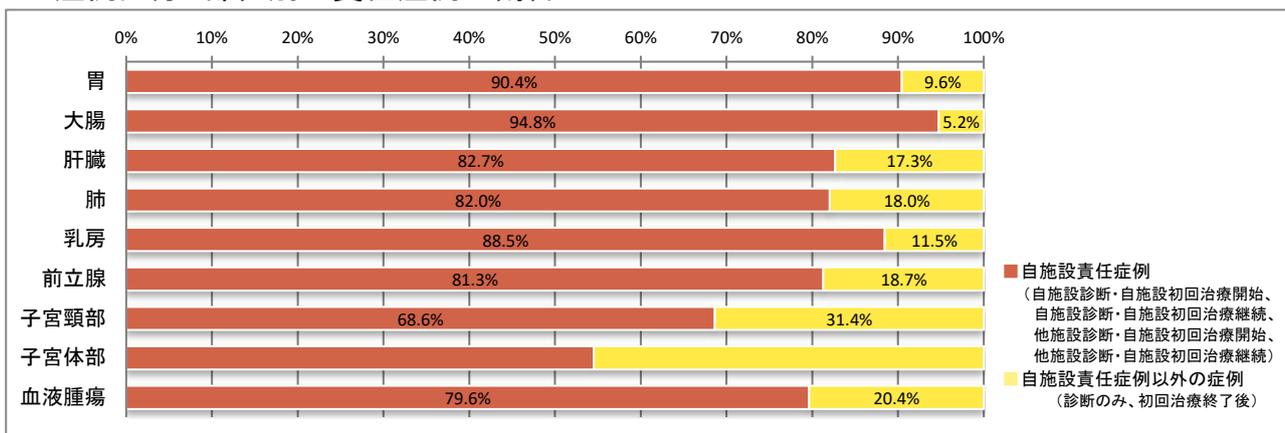
	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)								
診断のみ	22	(7.5%)	11	(2.9%)	11	(10.6%)	52	(13.5%)	(4~6)	--
自施設診断・自施設治療 開始	114	(38.9%)	238	(62.5%)	79	(76.0%)	294	(76.6%)	140	(67.3%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--
他施設診断・自施設治療 開始	148	(50.5%)	117	(30.7%)	(4~6)	--	17	(4.4%)	40	(19.2%)
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
初回治療終了後	(4~6)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	17	(4.4%)	20	(9.6%)

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	10	(4.3%)	15	(29.4%)	(1~3)	--	30	(11.1%)
自施設診断・自施設治療 開始	139	(60.4%)	26	(51.0%)	(4~6)	--	174	(64.4%)
自施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--
他施設診断・自施設治療 開始	44	(19.1%)	(7~9)	--	0	--	34	(12.6%)
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	--	0	--	0	--	(7~9)	--
初回治療終了後	33	(14.3%)	(1~3)	--	(1~3)	--	25	(9.3%)

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



# 3. 診断時住所別

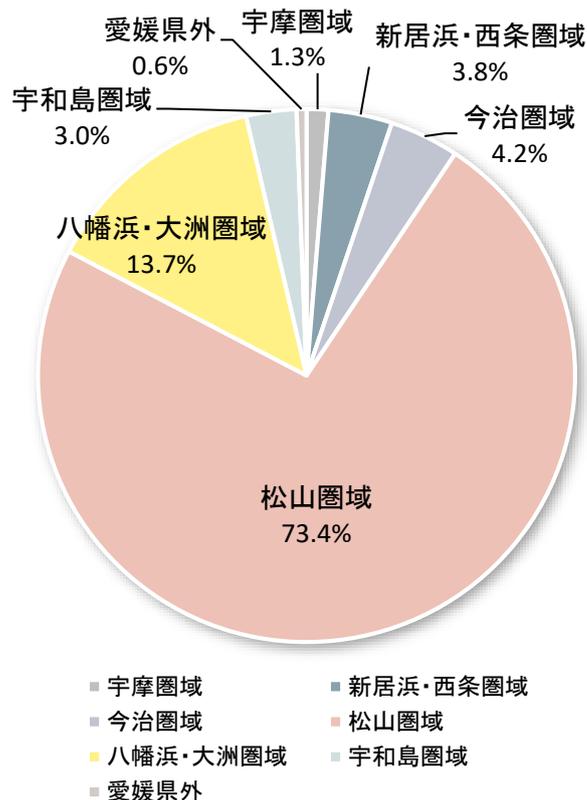
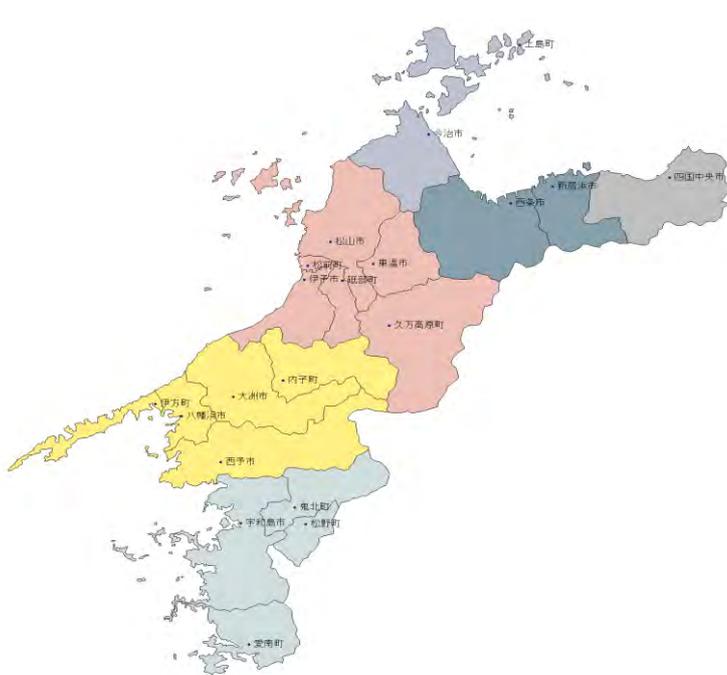
## 3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	35	(1.3%)	四国中央市		35
新居浜・西条圏域	103	(3.8%)	新居浜市 西条市		47 56
今治圏域	112	(4.2%)	今治市 越智郡	(上島町)	111 (1~3)
松山圏域	1,965	(73.4%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	1,497 166 21 41 240
八幡浜・大洲圏域	366	(13.7%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	63 134 73 52 44
宇和島圏域	81	(3.0%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	42 (1~3) 38
愛媛県外	16	(0.6%)	高知県 香川県 徳島県 その他		(4~6) 0 (1~3) 10
合計(全登録数)					2,678

担当医療圏

全登録数に占める担当  
医療圏の登録数割合  
(担当医療圏登録数/全登録数)

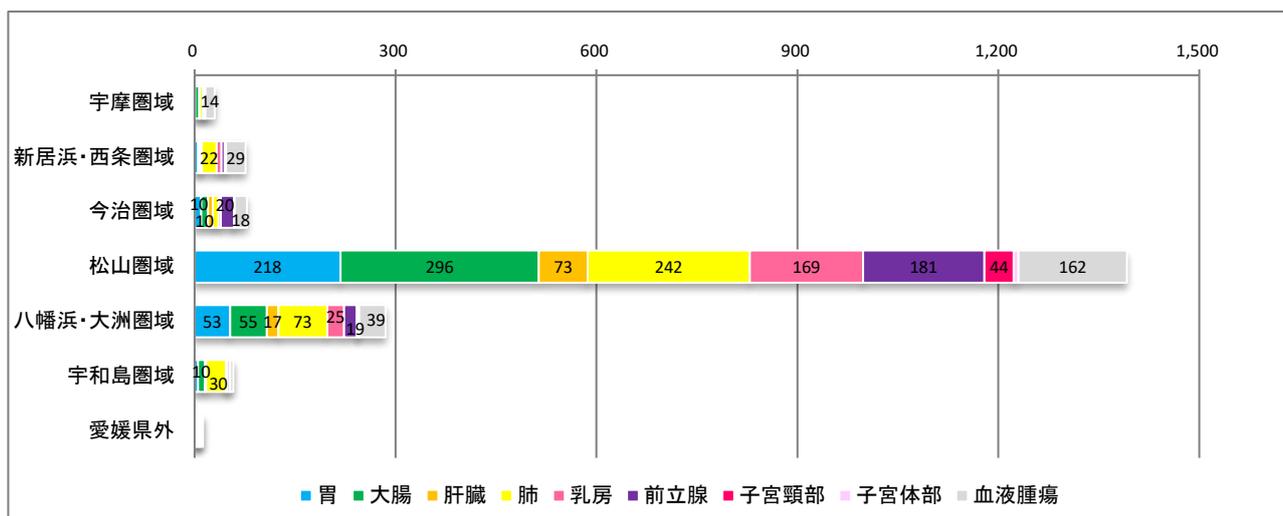
**87.0%**



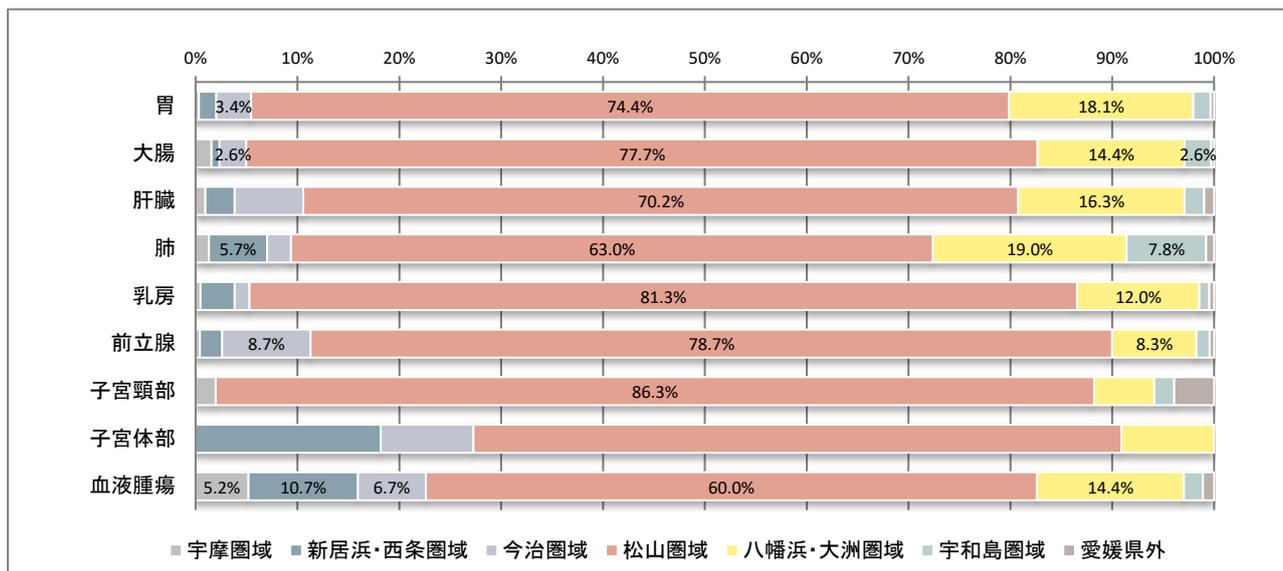
\*説明ポイント⑤ 担当医療圏で約9割を占める。  
\*説明ポイント⑥ 肺・血液腫瘍は担当医療圏外からの来院が多い。

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数								
宇摩圏域	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	14
新居浜・西条圏域	(4~6)	(1~3)	(1~3)	22	(7~9)	(4~6)	0	(1~3)	29
今治圏域	10	10	(7~9)	(7~9)	(1~3)	20	0	(1~3)	18
松山圏域	218	296	73	242	169	181	44	(7~9)	162
八幡浜・大洲圏域	53	55	17	73	25	19	(1~3)	(1~3)	39
宇和島圏域	(4~6)	10	(1~3)	30	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	(4~6)
愛媛県外	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)
部位別合計	293	381	104	384	208	230	51	11	270
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	92.5%	92.1%	86.5%	82.0%	93.3%	87.0%	92.2%	72.7%	74.4%



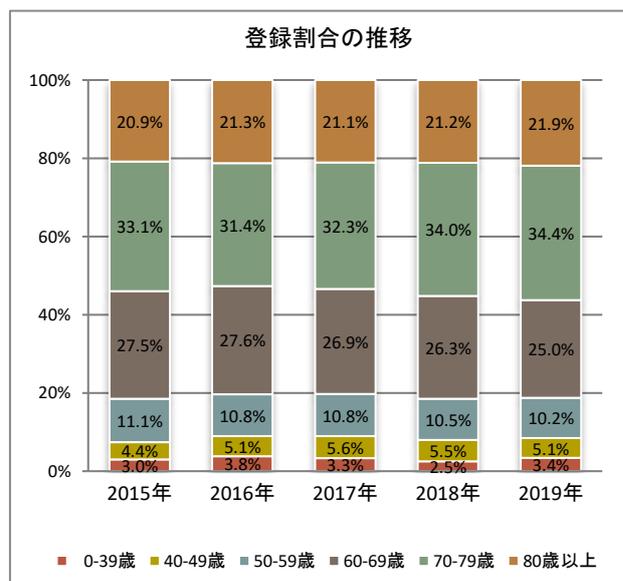
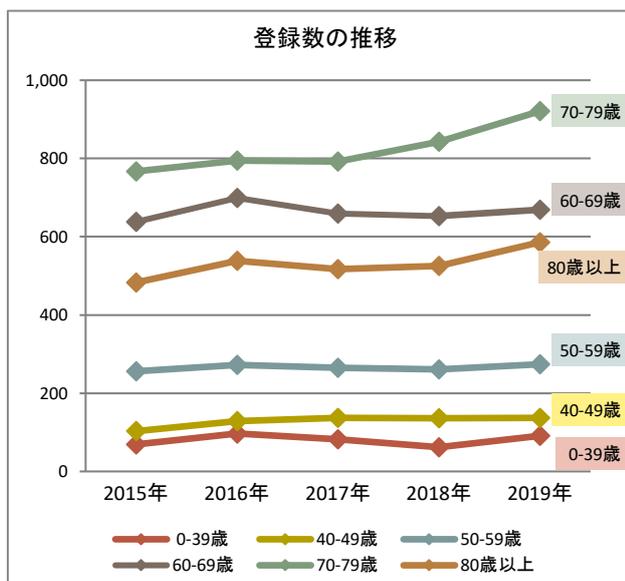
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



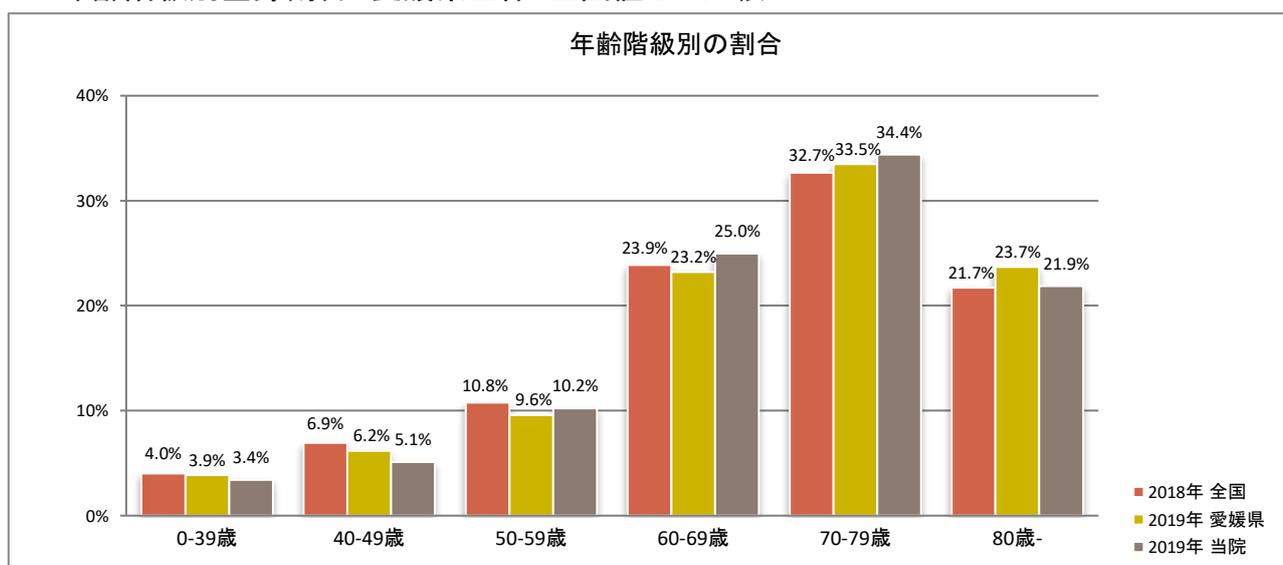
## 4. 年齢の割合

### 4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)								
0-39歳	69	(3.0%)	97	(3.8%)	82	(3.3%)	62	(2.5%)	91	(3.4%)
40-49歳	103	(4.4%)	129	(5.1%)	137	(5.6%)	136	(5.5%)	137	(5.1%)
50-59歳	256	(11.1%)	272	(10.8%)	265	(10.8%)	261	(10.5%)	274	(10.2%)
60-69歳	638	(27.5%)	699	(27.6%)	659	(26.9%)	653	(26.3%)	669	(25.0%)
70-79歳	767	(33.1%)	795	(31.4%)	792	(32.3%)	843	(34.0%)	921	(34.4%)
80歳-	483	(20.9%)	538	(21.3%)	517	(21.1%)	525	(21.2%)	586	(21.9%)



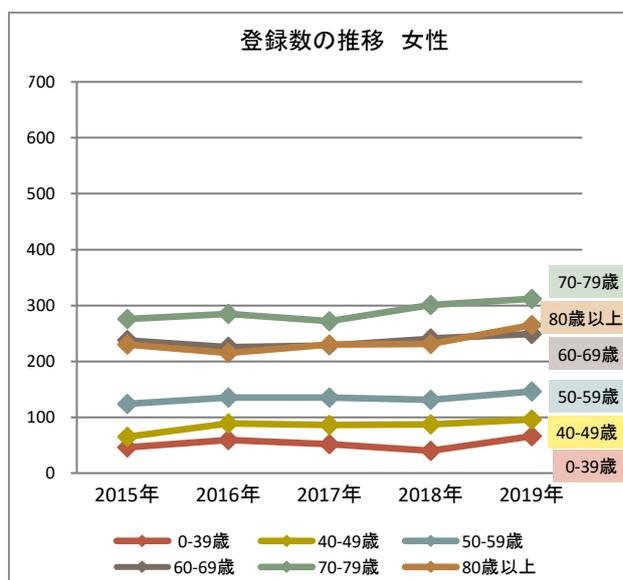
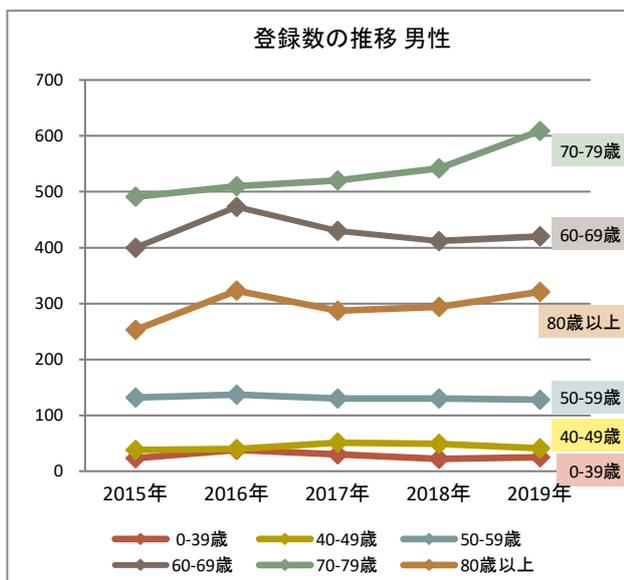
### 4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



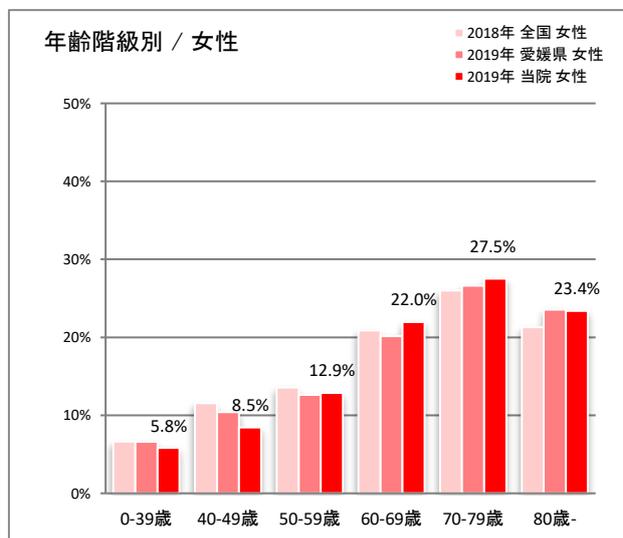
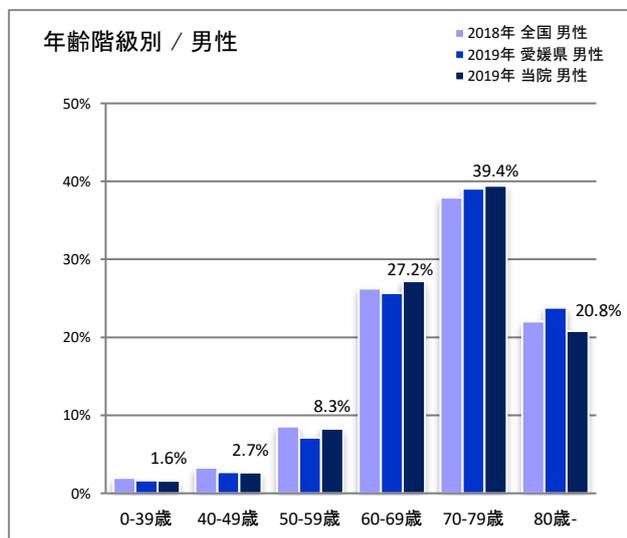
\*説明ポイント⑦ 70歳代の登録件数が増加した。  
 \*説明ポイント⑧ 40歳未満の登録件数が増加した。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)								
<b>男性</b>										
0-39歳	23	(1.7%)	38	(2.5%)	30	(2.1%)	22	(1.5%)	25	(1.6%)
40-49歳	38	(2.8%)	40	(2.6%)	51	(3.5%)	49	(3.4%)	41	(2.7%)
50-59歳	132	(9.9%)	137	(9.0%)	130	(9.0%)	130	(9.0%)	128	(8.3%)
60-69歳	400	(29.9%)	473	(31.1%)	430	(29.7%)	412	(28.4%)	420	(27.2%)
70-79歳	491	(36.7%)	510	(33.5%)	520	(35.9%)	542	(37.4%)	609	(39.4%)
80歳-	253	(18.9%)	323	(21.2%)	287	(19.8%)	294	(20.3%)	321	(20.8%)
<b>女性</b>										
0-39歳	46	(4.7%)	59	(5.8%)	52	(5.2%)	40	(3.9%)	66	(5.8%)
40-49歳	65	(6.6%)	89	(8.8%)	86	(8.6%)	87	(8.4%)	96	(8.5%)
50-59歳	124	(12.7%)	135	(13.4%)	135	(13.4%)	131	(12.7%)	146	(12.9%)
60-69歳	238	(24.3%)	226	(22.4%)	229	(22.8%)	241	(23.4%)	249	(22.0%)
70-79歳	276	(28.2%)	285	(28.2%)	272	(27.1%)	301	(29.2%)	312	(27.5%)
80歳-	230	(23.5%)	215	(21.3%)	230	(22.9%)	231	(22.4%)	265	(23.4%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較

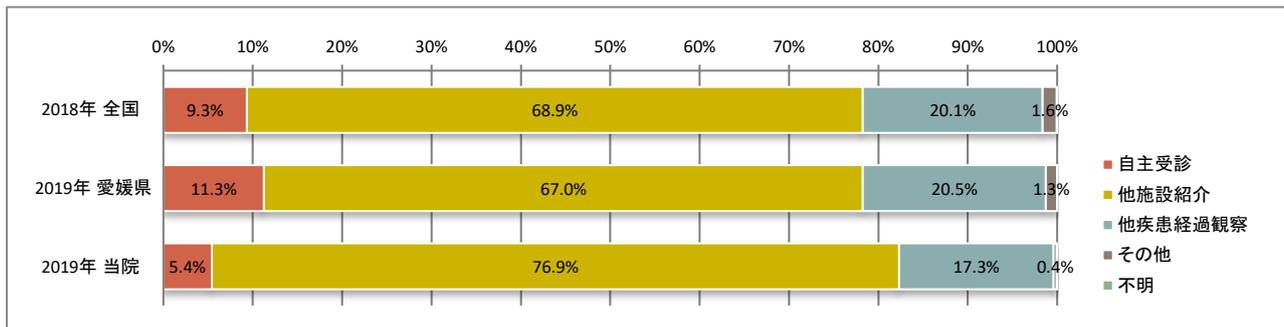


# 5. 来院経路

## 5-1. 来院経路

	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	146	(6.0%)	142	(5.7%)	145	(5.4%)
他施設紹介	1,825	(74.4%)	1,858	(74.9%)	2,059	(76.9%)
他疾患経過観察	469	(19.1%)	463	(18.7%)	463	(17.3%)
その他	12	(0.5%)	17	(0.7%)	10	(0.4%)
不明	0	--	0	--	(1~3)	--

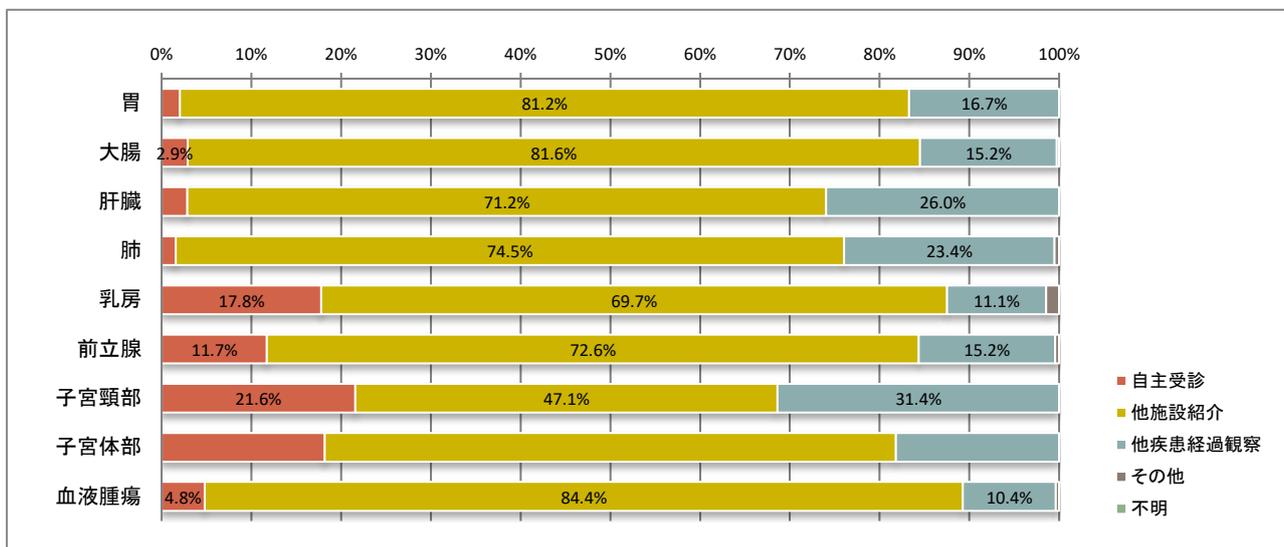
## 5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



## 5-3. 来院経路 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)								
自主受診	(4~6)	--	11	(2.9%)	(1~3)	--	(4~6)	--	37	(17.8%)
他施設紹介	238	(81.2%)	311	(81.6%)	74	(71.2%)	286	(74.5%)	145	(69.7%)
他疾患経過観察	49	(16.7%)	58	(15.2%)	27	(26.0%)	90	(23.4%)	23	(11.1%)
その他	0	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	27	(11.7%)	11	(21.6%)	(1~3)	--	13	(4.8%)
他施設紹介	167	(72.6%)	24	(47.1%)	(7~9)	--	228	(84.4%)
他疾患経過観察	35	(15.2%)	16	(31.4%)	(1~3)	--	28	(10.4%)
その他	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--



\*説明ポイント⑨ 「他施設紹介」の割合が高く、件数も増加した。

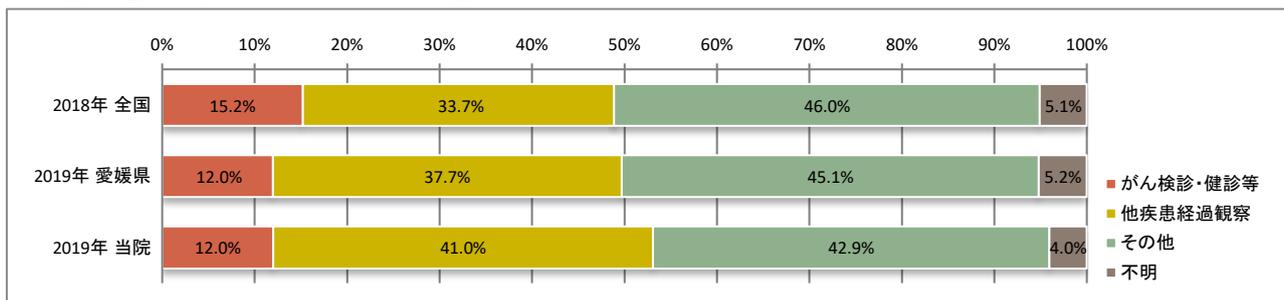
\*説明ポイント⑩ 乳房・前立腺は「自主受診」の割合が高く、肝臓・肺は「他疾患経過観察」の割合が高い。

# 6. 発見経緯

## 6-1. 発見経緯

	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	245	(10.0%)	262	(10.6%)	322	(12.0%)
他疾患経過観察	970	(39.6%)	996	(40.2%)	1,099	(41.0%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	1,175	(47.9%)	1,132	(45.6%)	1,149	(42.9%)
不明	62	(2.5%)	90	(3.6%)	108	(4.0%)

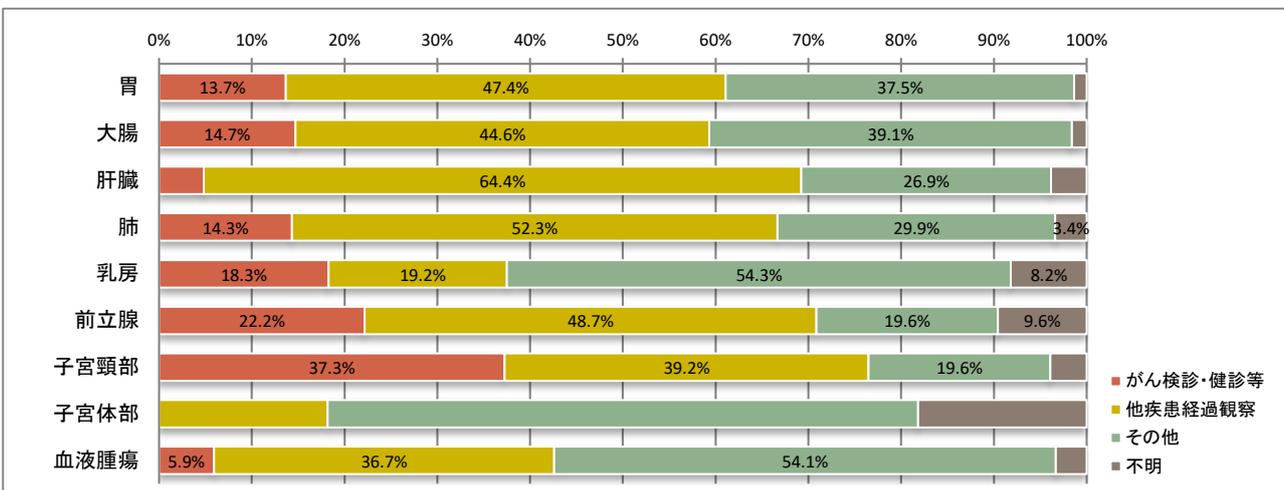
## 6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



## 6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	40	(13.7%)	56	(14.7%)	(4~6)	--	55	(14.3%)	38	(18.3%)
他疾患経過観察	139	(47.4%)	170	(44.6%)	67	(64.4%)	201	(52.3%)	40	(19.2%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	110	(37.5%)	149	(39.1%)	28	(26.9%)	115	(29.9%)	113	(54.3%)
不明	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	13	(3.4%)	17	(8.2%)

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	51	(22.2%)	19	(37.3%)	0	--	16	(5.9%)
他疾患経過観察	112	(48.7%)	20	(39.2%)	(1~3)	--	99	(36.7%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	45	(19.6%)	10	(19.6%)	(7~9)	--	146	(54.1%)
不明	22	(9.6%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(7~9)	--

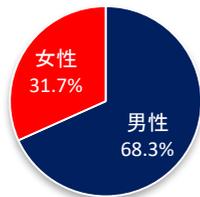


\*説明ポイント⑪ 乳房・血液腫瘍は「その他」の割合が高く、肝臓は「他疾患経過観察」の割合が高い。

# 7-1. 部位別：胃

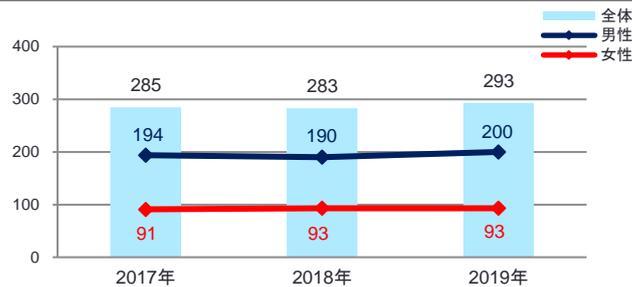
## 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	293
男性	200
女性	93

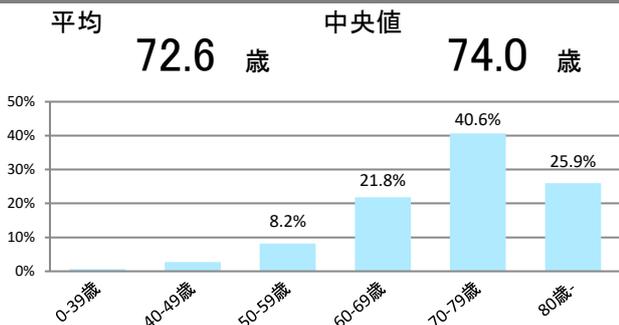


当院全登録数に占める胃がんの割合 **10.9%**

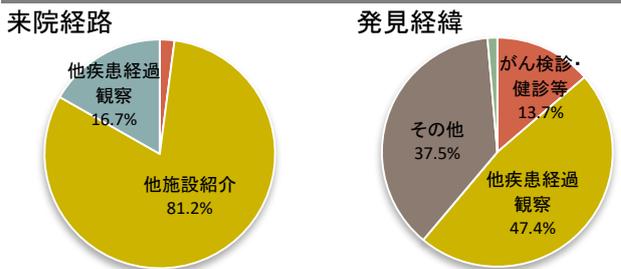
## 2. 登録数の年次推移



## 3. 年齢

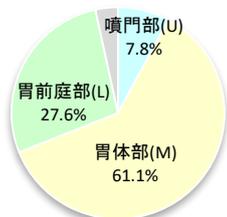


## 4. 来院経路と発見経緯

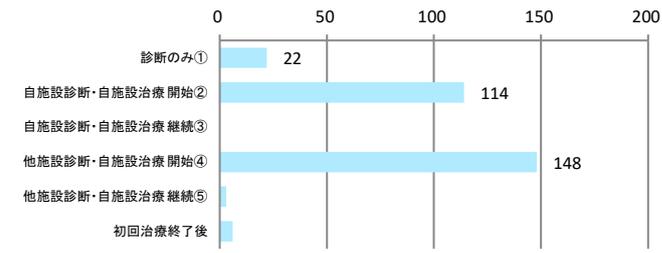


## 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	23	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	0	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	179	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	80	C16.9	胃NOS	10
C16.4	幽門	(1~3)			



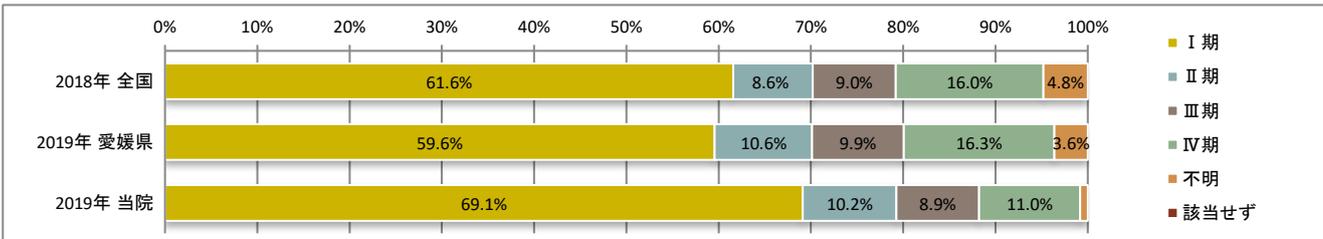
## 6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	265	90.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	136	46.4%

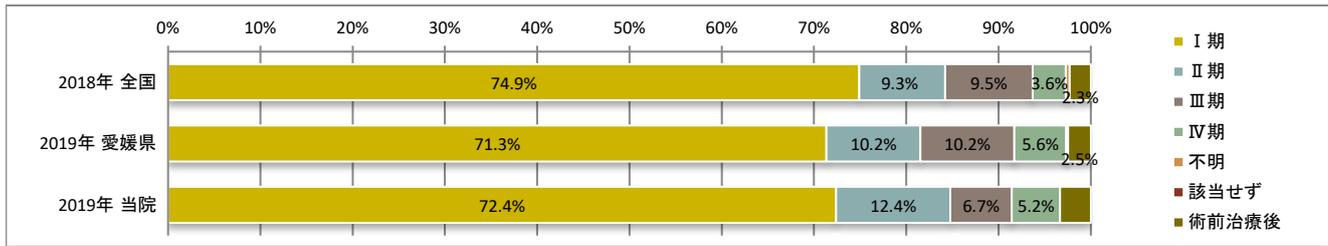
## 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数		170	25	22	27	(1~3)	0	246
割合		69.1%	10.2%	8.9%	11.0%	--	--	



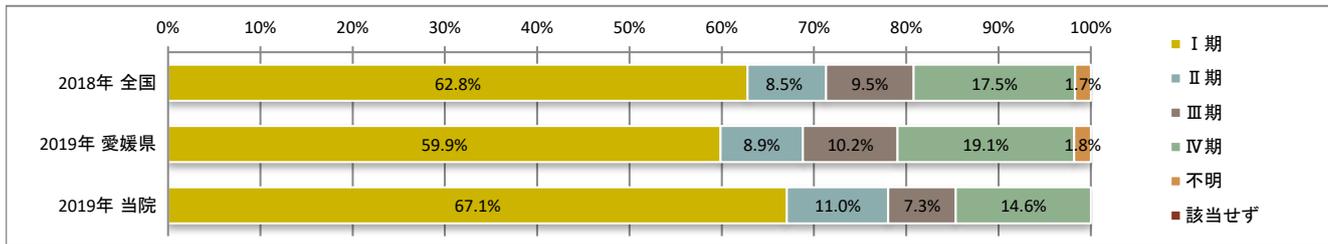
## 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数		152	25	14	11	0	0	(7~9)
割合		72.4%	11.9%	6.7%	5.2%	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
割合		0	(1~3)	0	0	0		210



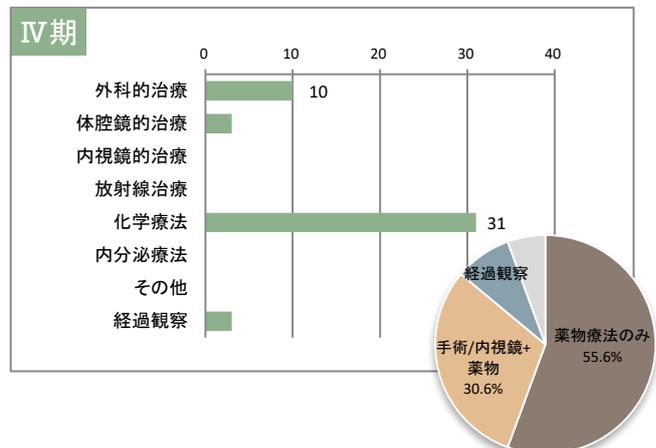
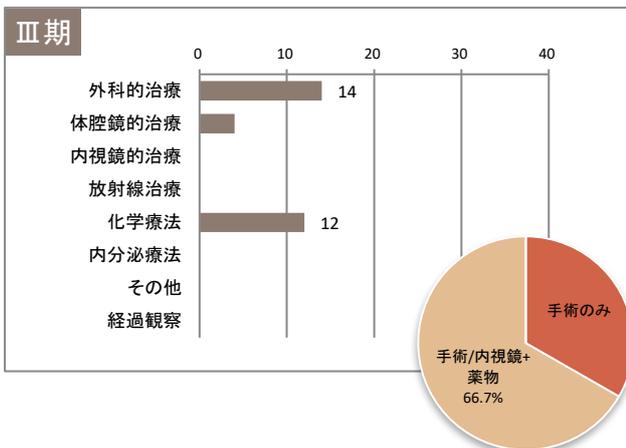
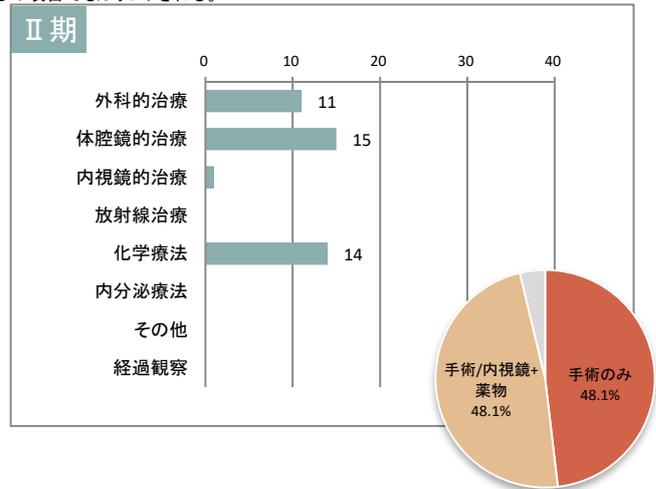
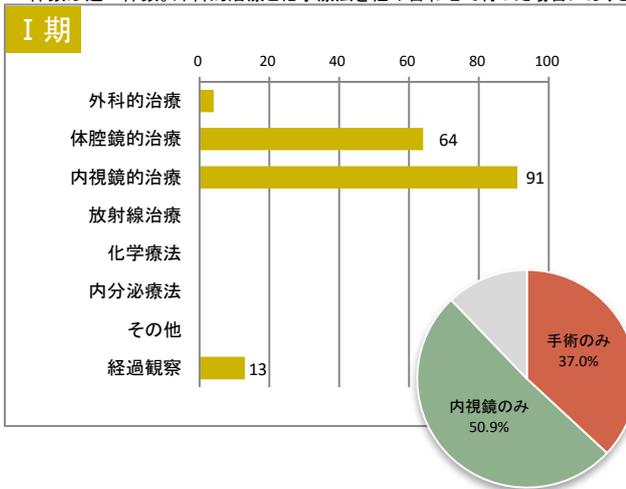
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数		165	27	18	36	0	0	246
割合		67.1%	11.0%	7.3%	14.6%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

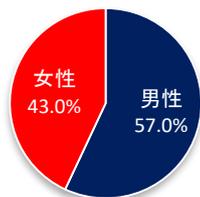
\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



# 7-2. 部位別:大腸

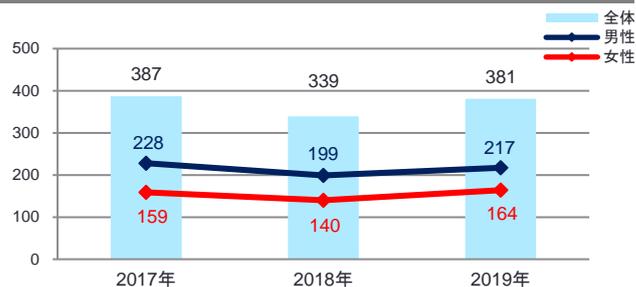
## 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	381
男性	217
女性	164

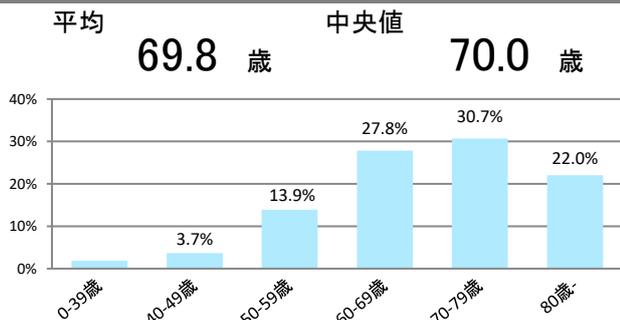


当院全登録数に占める大腸がんの割合 **14.2%**

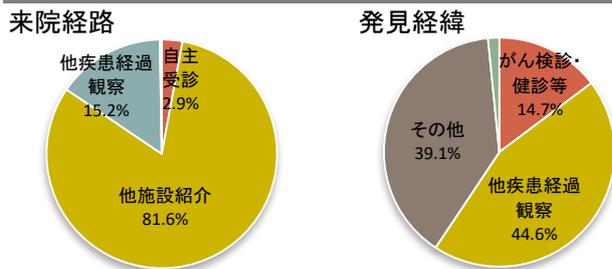
## 2. 登録数の年次推移



## 3. 年齢



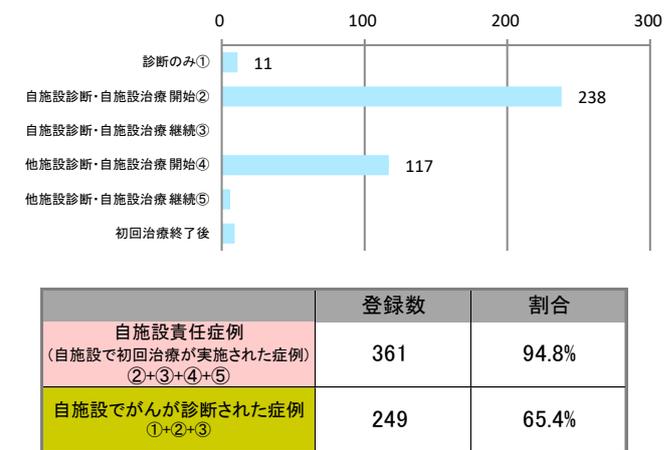
## 4. 来院経路と発見経緯



## 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	27	C19.9	直腸S状結腸	44
C18.1	虫垂	(4~6)	C20.9	直腸	91
C18.2	上行結腸	51			
C18.3	右結腸曲	0			
C18.4	横行結腸	32			
C18.5	左結腸曲	0			
C18.6	下行結腸	19			
C18.7	S状結腸	110			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	(1~3)			

## 6. 症例区分



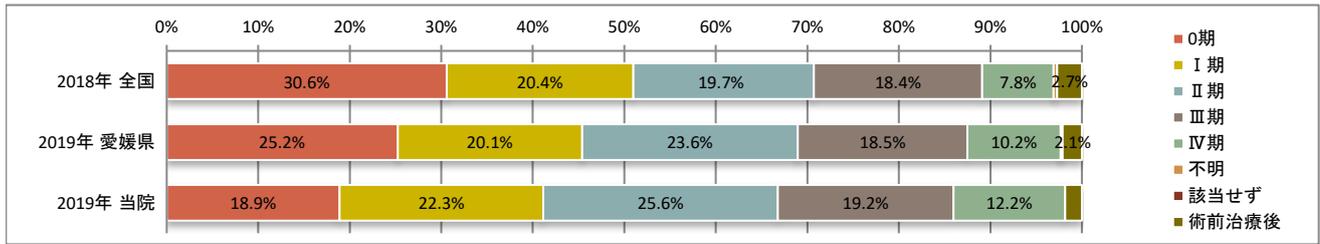
## 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	11	91	81	44	53	65	0	345
割合	3.2%	26.4%	23.5%	12.8%	15.4%	18.8%	--	



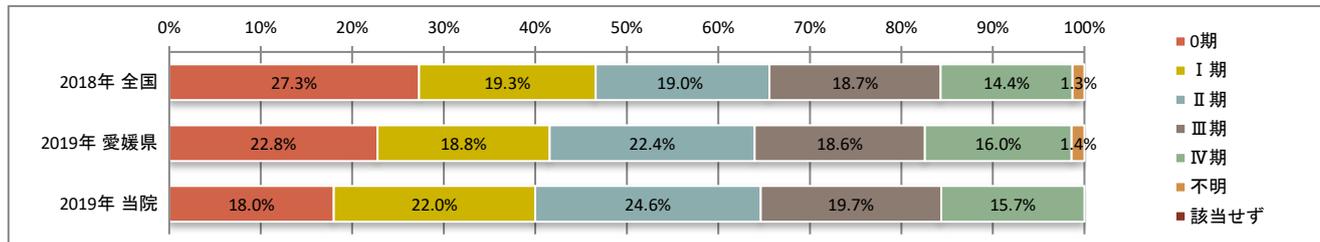
## 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	62	73	84	63	40	0	0	(4~6)
割合	18.9%	22.3%	25.6%	19.2%	12.2%	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
割合	0	0	0	0	0	0		328



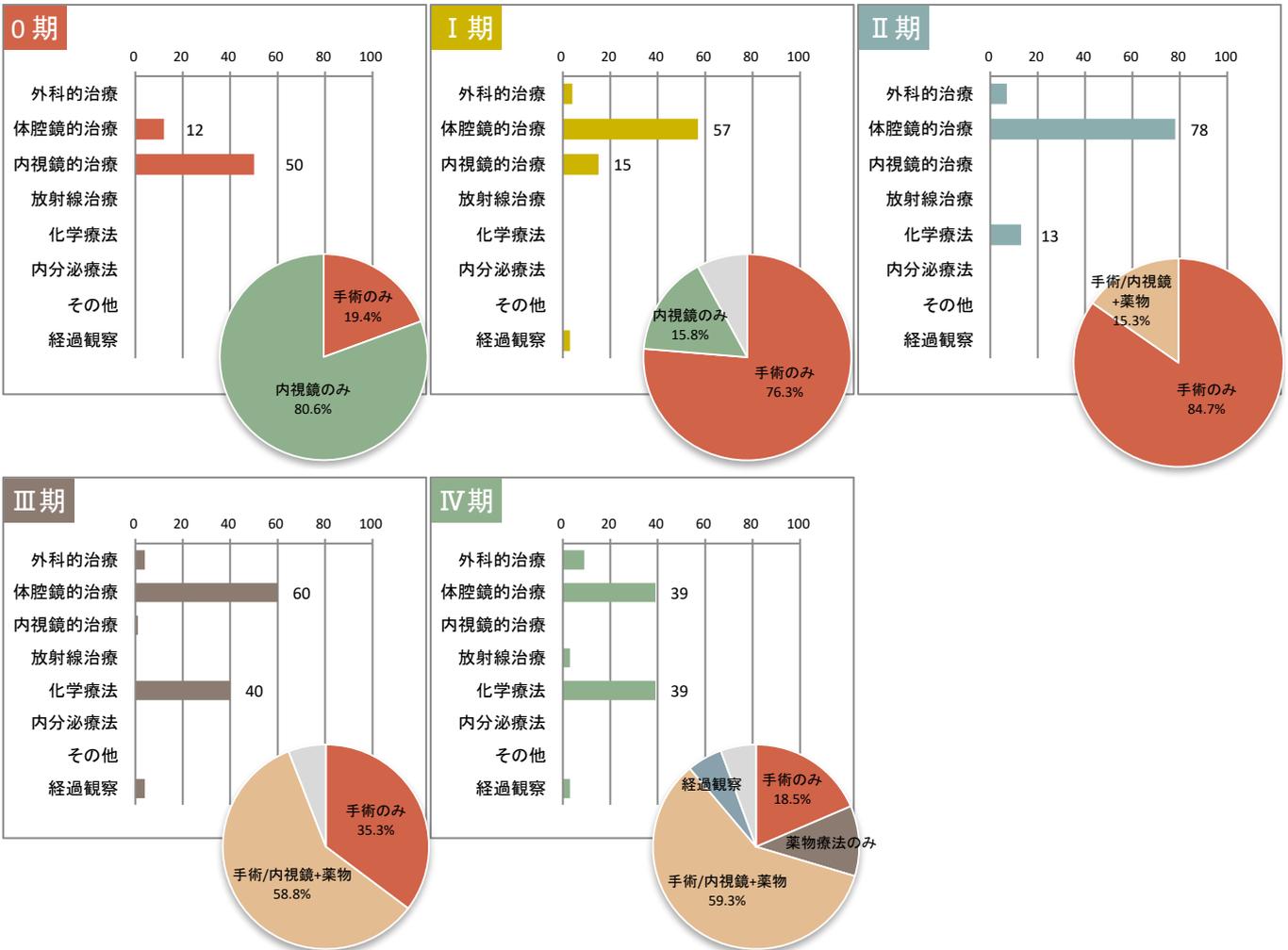
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	62	76	85	68	54	0	0	345
割合	18.0%	22.0%	24.6%	19.7%	15.7%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 7-3. 部位別：肝臓

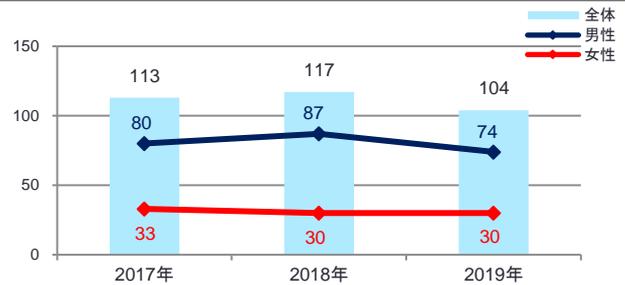
### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	104
男性	74
女性	30

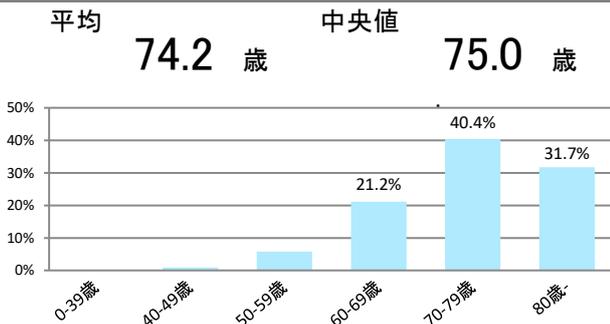


当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **3.9%**

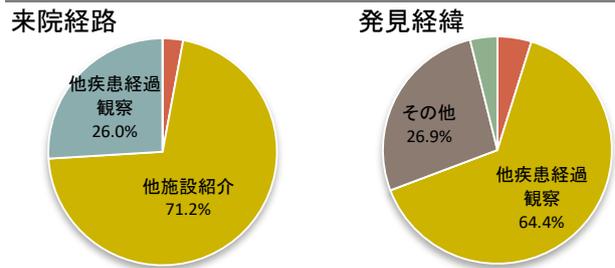
### 2. 登録数の年次推移



### 3. 年齢



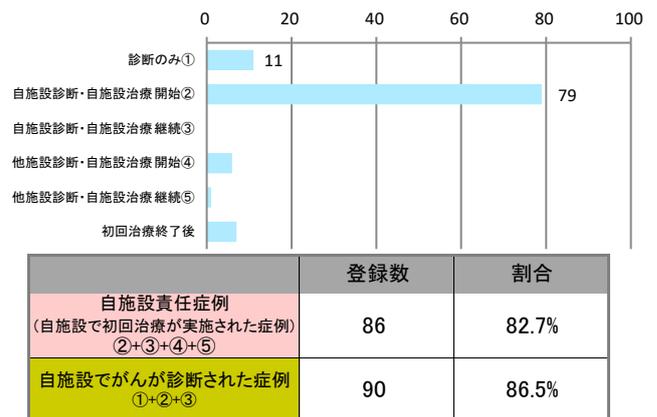
### 4. 来院経路と発見経緯



### 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	86
C221	肝内胆管	18

### 6. 症例区分

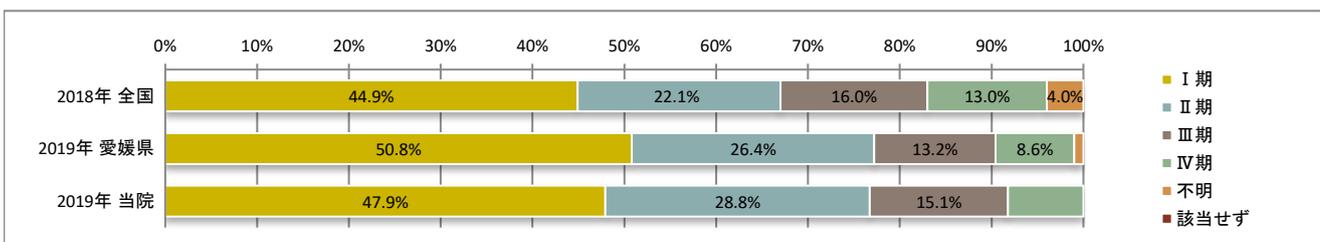


### 7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	86
C221	肝内胆管癌	18

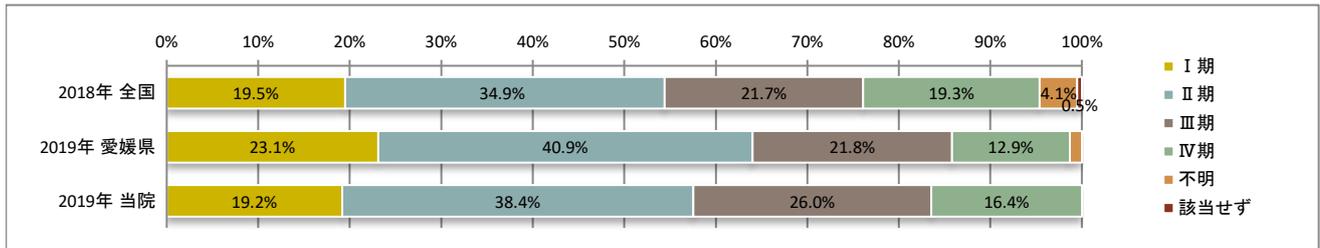
### 8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 < 症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数		35	21	11	(4~6)	0	0	73
割合		47.9%	28.8%	15.1%	--	--	--	



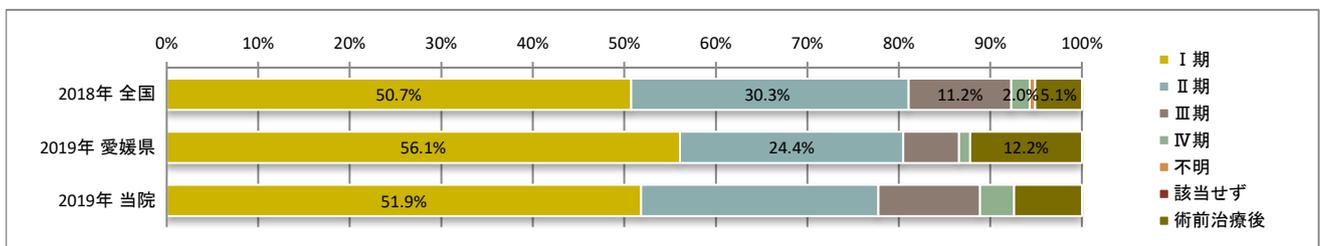
### 9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 < 症例区分20~31(自施設診断および初回治療実施症例)、病期分類対象のみ >

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	14	28	19	12	0	0	73
割合	19.2%	38.4%	26.0%	16.4%	--	--	



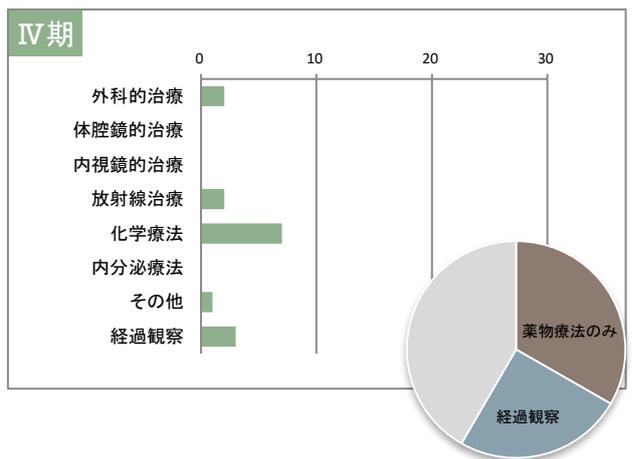
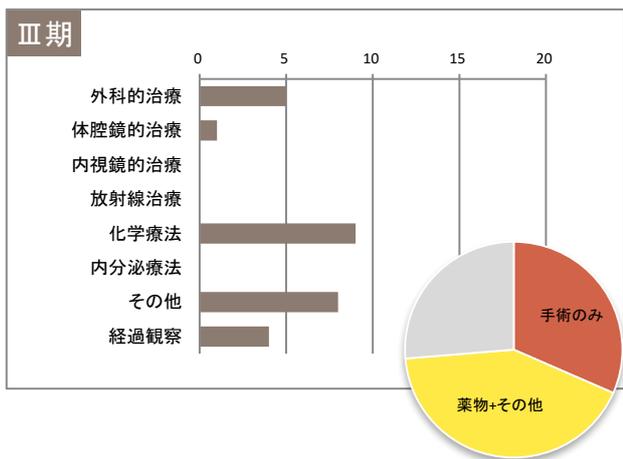
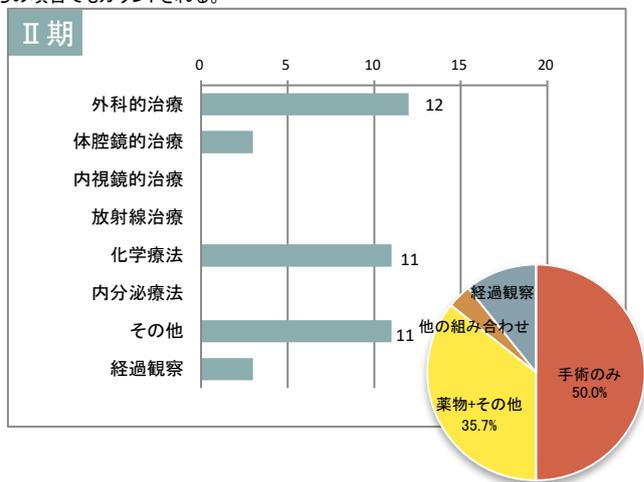
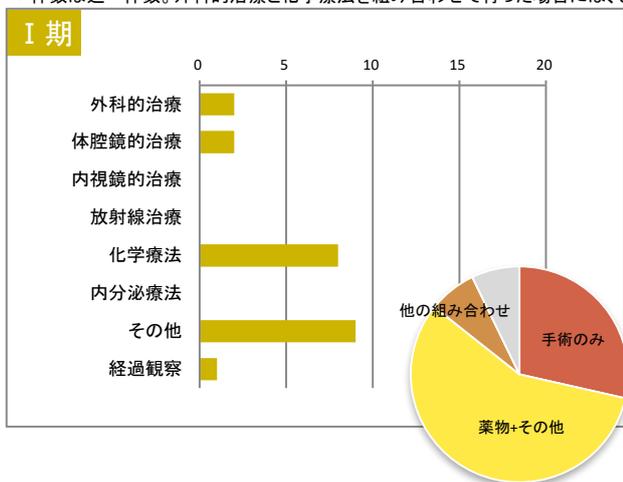
10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	14	(7~9)	(1~3)	(1~3)	0	0	(1~3)
割合	51.9%	--	--	--	--	--	--
	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
件数	0	0	0	0	0		合計 27
割合	--	--	--	--	--		



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

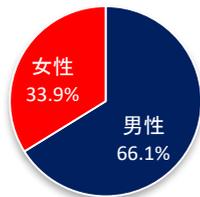
\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



# 7-4. 部位別:肺

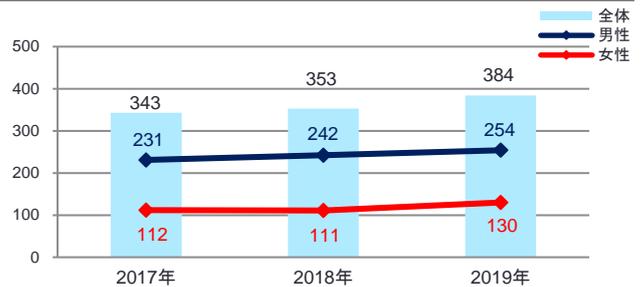
## 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	384
男性	254
女性	130

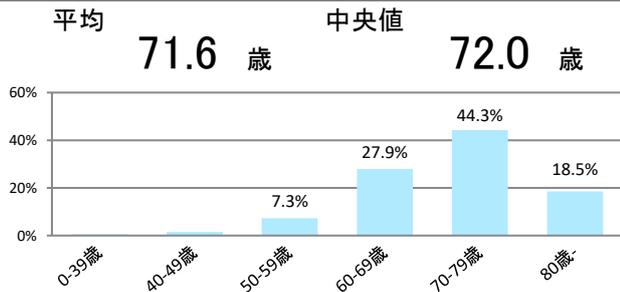


当院全登録数に占める肺がんの割合 **14.3%**

## 2. 登録数の年次推移

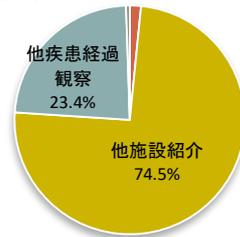


## 3. 年齢

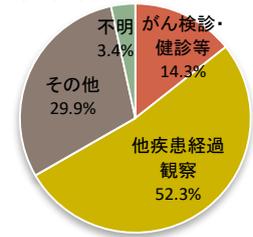


## 4. 来院経路と発見経緯

### 来院経路

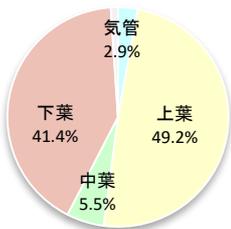


### 発見経緯

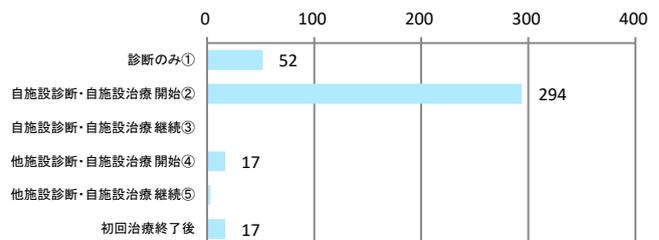


## 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	(1~3)
C340	主気管支	(7~9)
C341	上葉・肺尖部	189
C342	中葉	21
C343	下葉	159
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(4~6)



## 6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	315	82.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	347	90.4%

## 7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	353
小細胞癌	28

## 8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

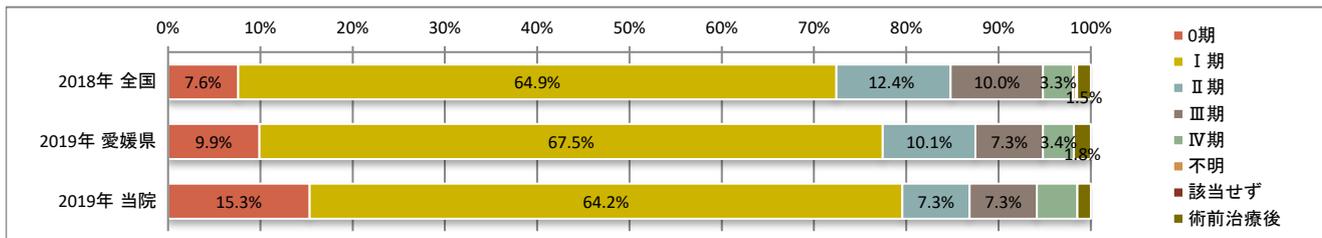
2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	137	31	35	79	0	0	287
割合	--	47.7%	10.8%	12.2%	27.5%	--	--	



## 9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	21	88	10	10	(4~6)	0	0	(1~3)
割合	15.3%	64.2%	7.3%	7.3%	--	--	--	--

件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	137
割合	--	--	--	--	--	--	



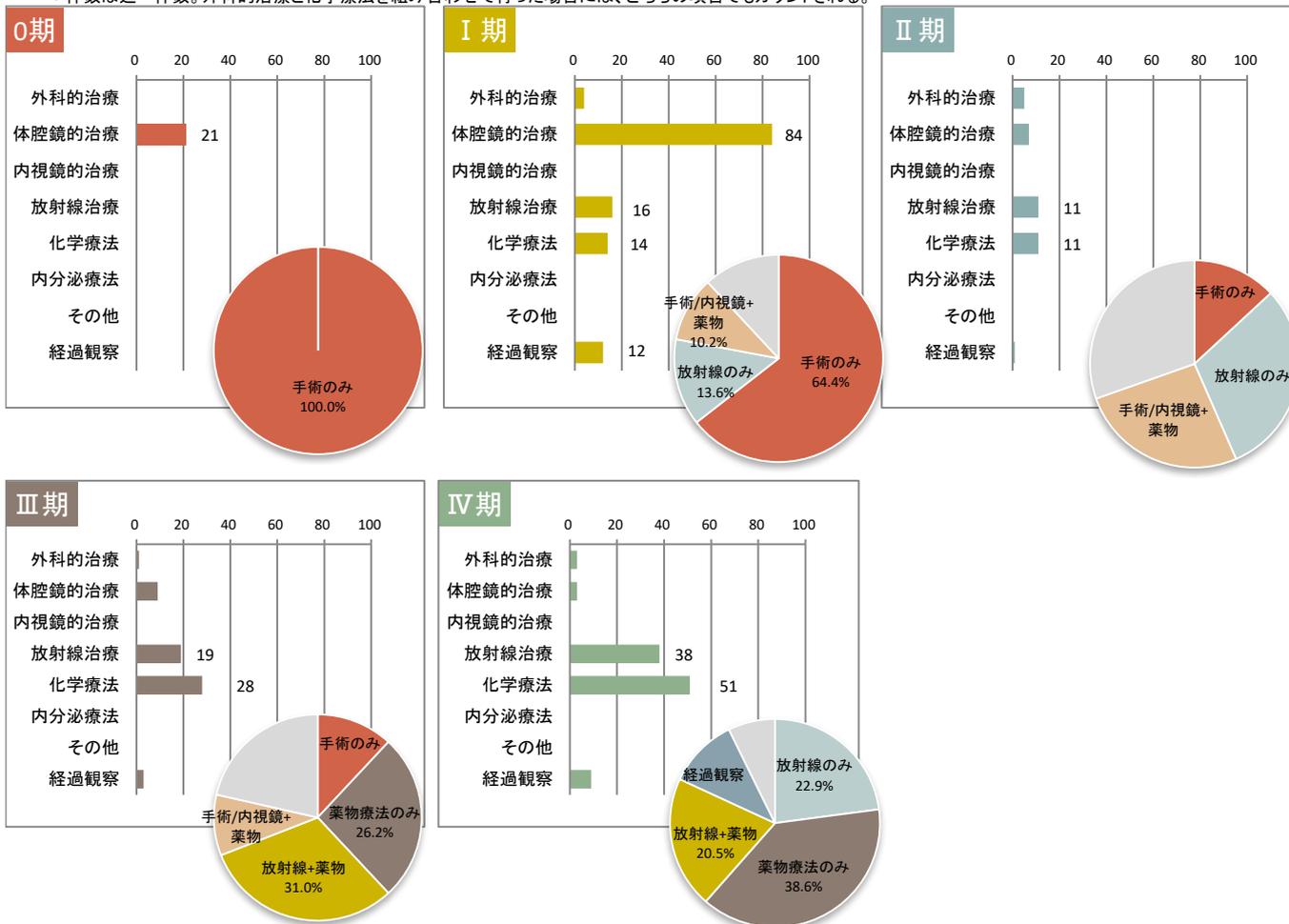
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	21	118	23	42	83	0	0	287
割合	7.3%	41.1%	8.0%	14.6%	28.9%	--	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



# 7-5. 部位別：乳房

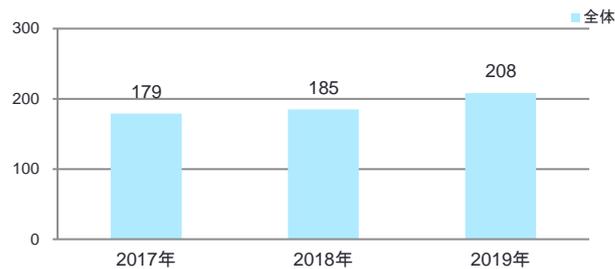
## 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	208
男性	(1~3)
女性	207

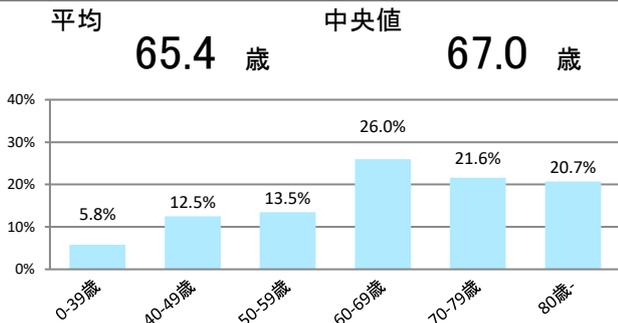


当院全登録数に占める乳がんの割合 **7.8%**

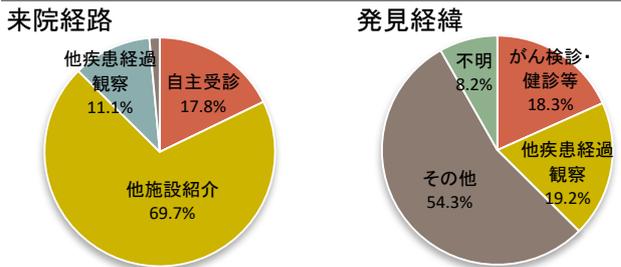
## 2. 登録数の年次推移



## 3. 年齢

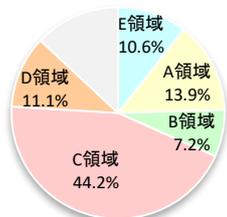


## 4. 来院経路と発見経緯

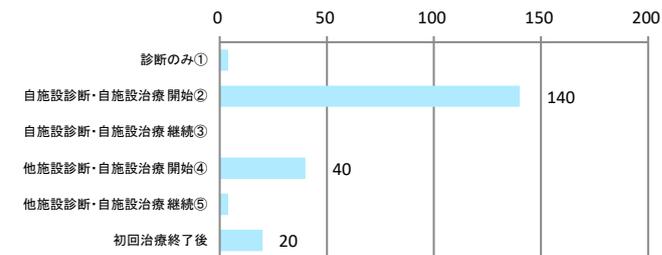


## 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C500	E(乳頭部)領域 (4~6)	18
C501	E(乳輪部)領域	29
C502	A領域	15
C503	B領域	92
C504	C領域	23
C505	D領域	0
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	27



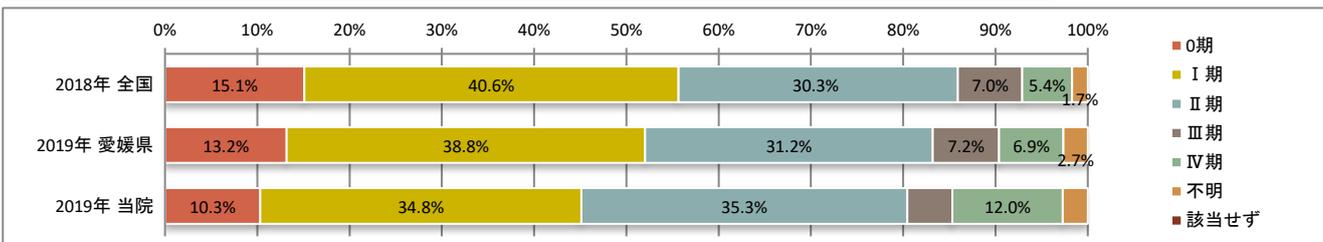
## 6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	184	88.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	144	69.2%

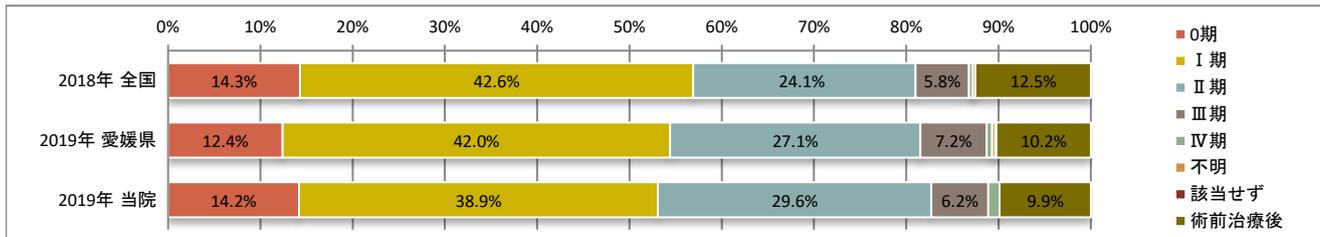
## 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	19	64	65	(7~9)	22	(4~6)	0	184
割合	10.3%	34.8%	35.3%	--	12.0%	--	--	



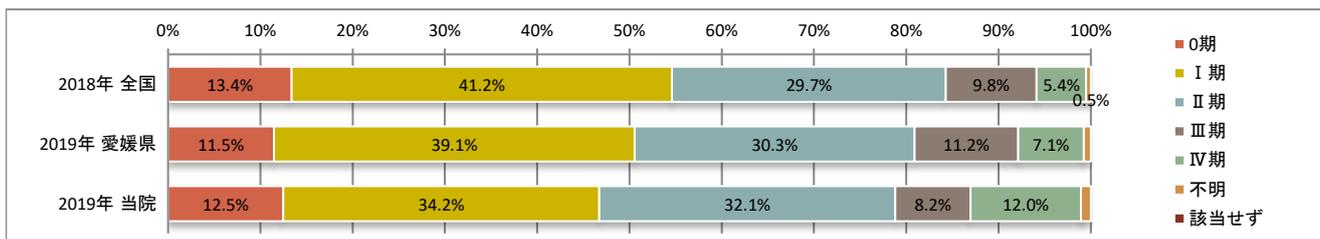
## 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	22	61	48	10	(1~3)	0	0	16
割合	13.6%	37.7%	29.6%	6.2%	--	--	--	9.9%
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
件数	(1~3)	(1~3)	0	0	0	0		162
割合	--	--	--	--	--	--		



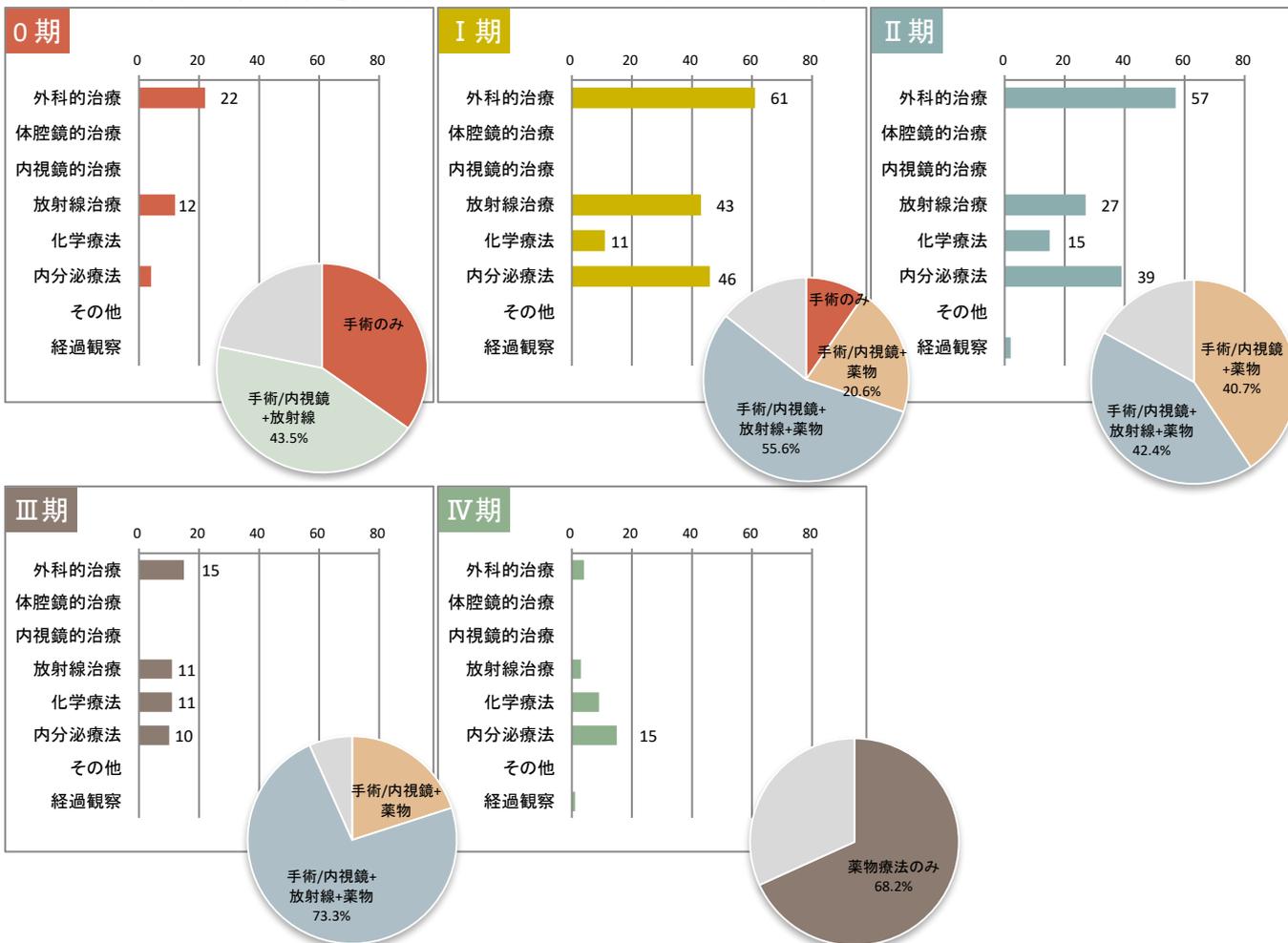
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 < 症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	23	63	59	15	22	(1~3)	0	184
割合	12.5%	34.2%	32.1%	8.2%	12.0%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 < 症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ >

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



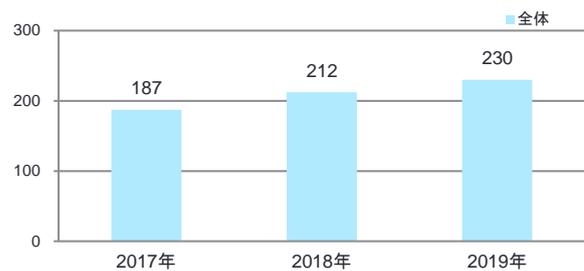
## 7-6. 部位別：前立腺

### 1. 登録数と男女割合

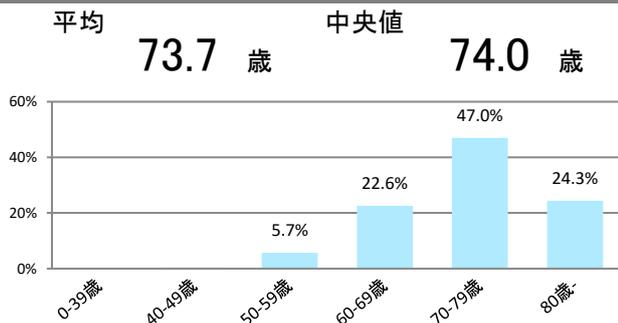
登録数	
全体	230

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **8.6%**

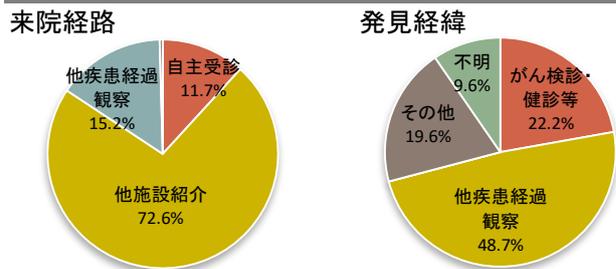
### 2. 登録数の年次推移



### 3. 年齢



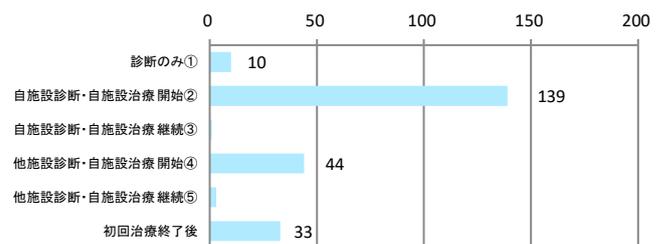
### 4. 来院経路と発見経緯



### 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	230

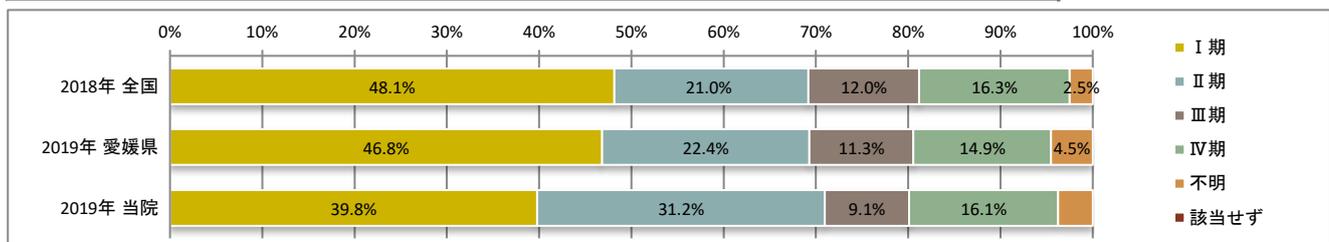
### 6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	187	81.3%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	150	65.2%

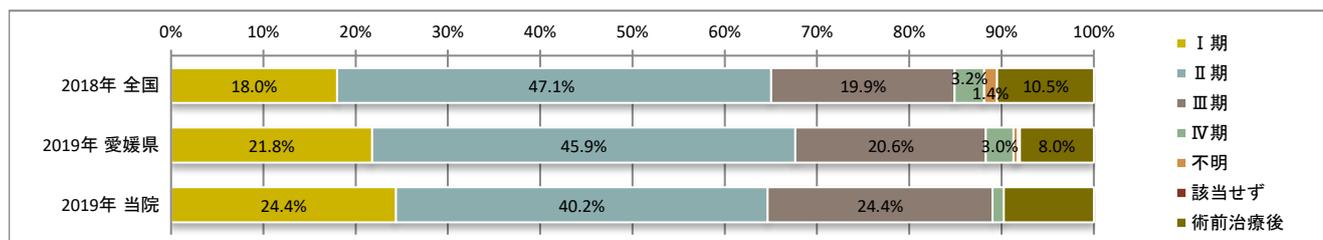
### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	74	58	17	30	(7~9)	0	186
割合	39.8%	31.2%	9.1%	16.1%	--	--	



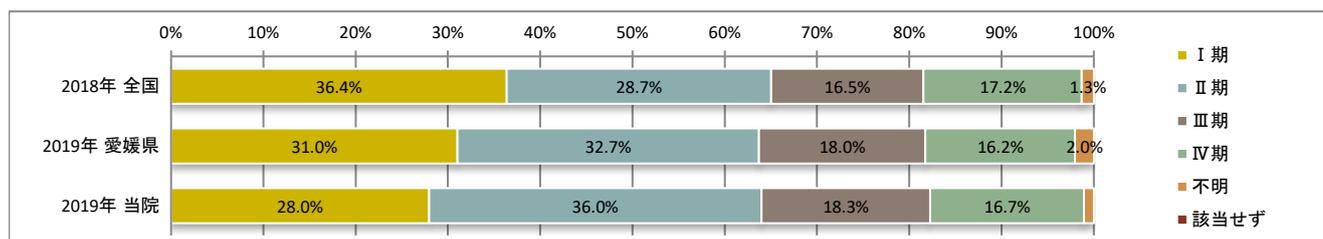
### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	20	33	20	(1~3)	0	0	(7~9)
割合	24.4%	40.2%	24.4%	--	--	--	--
件数	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
割合	0	0	0	0	0		82



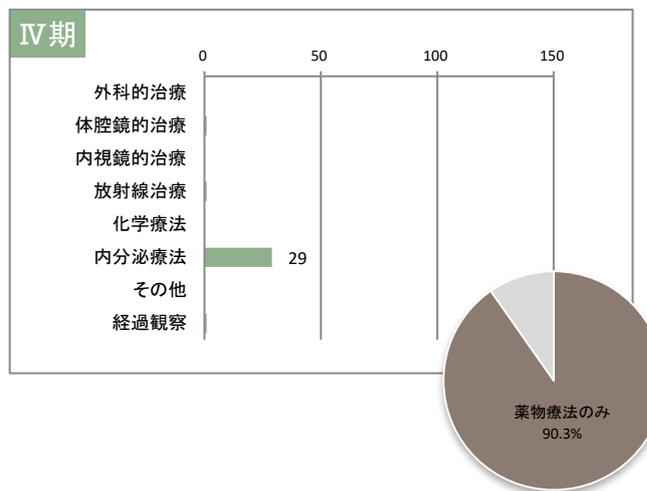
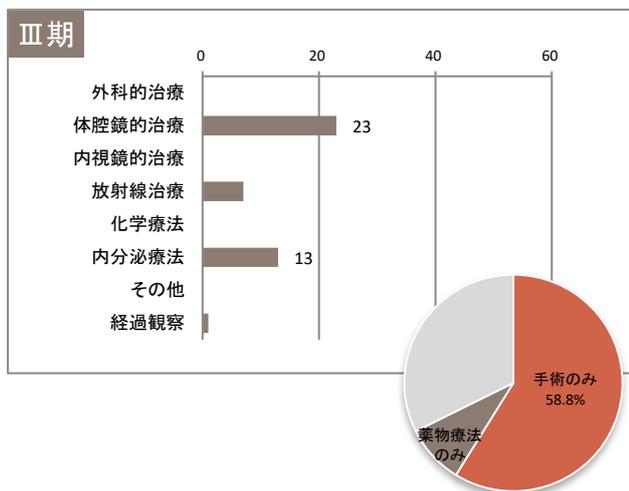
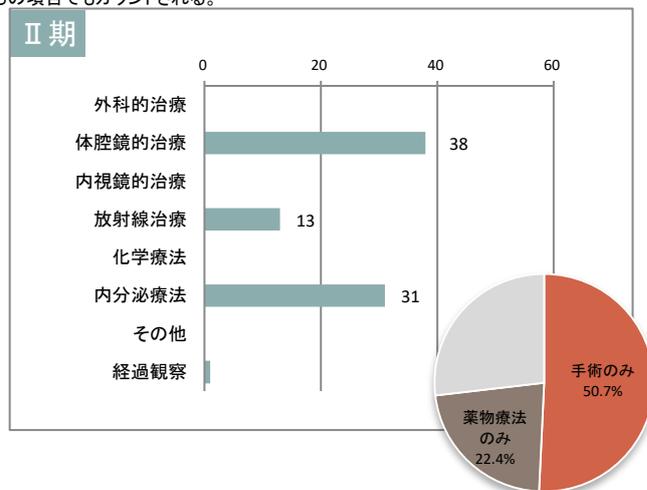
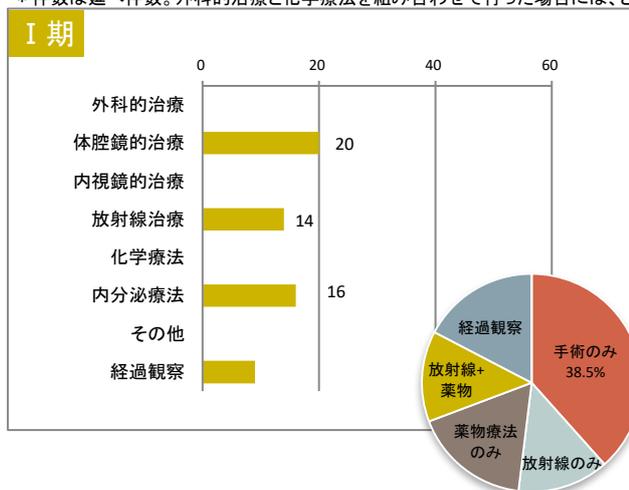
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	52	67	34	31	(1~3)	0	186
割合	28.0%	36.0%	18.3%	16.7%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



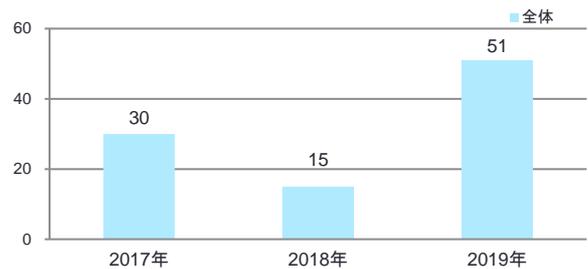
# 7-7. 部位別：子宮頸部

## 1. 登録数と男女割合

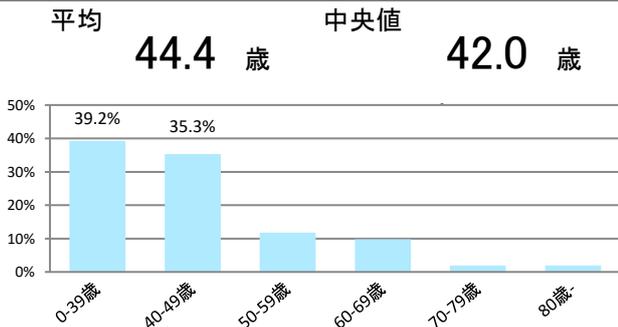
登録数	
全体	51

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 **1.9%**

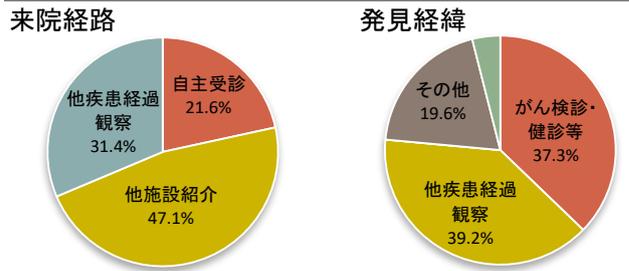
## 2. 登録数の年次推移



## 3. 年齢



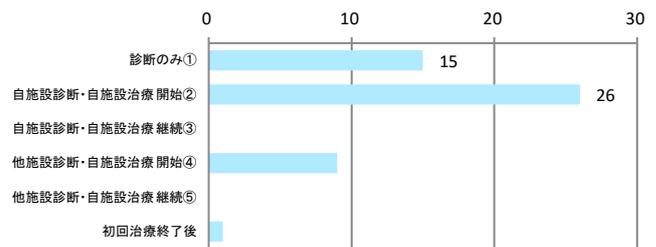
## 4. 来院経路と発見経緯



## 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	51

## 6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	35	68.6%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	41	80.4%

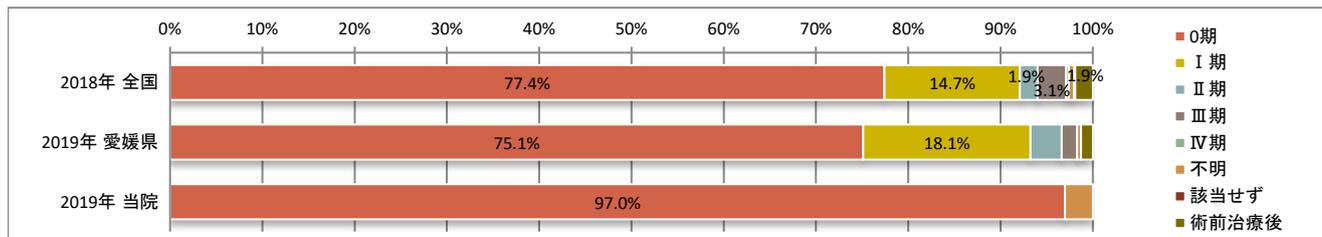
## 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	34	0	0	0	0	(1~3)	0	35
割合	97.1%	--	--	--	--	--	--	



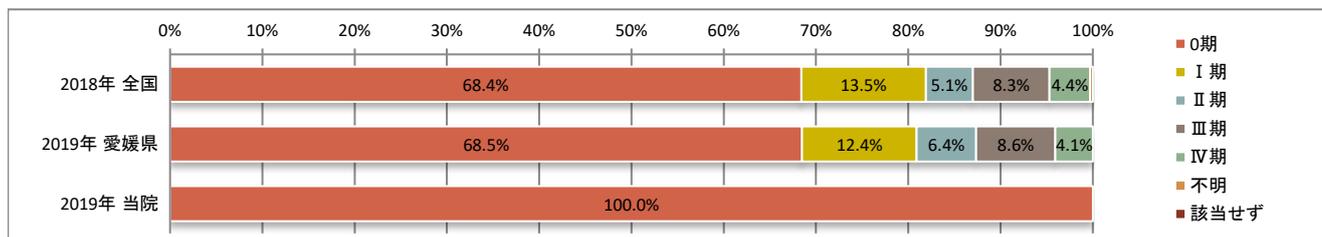
## 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	32	0	0	0	0	(1~3)	0	0
割合	97.0%	--	--	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
割合	0	0	0	0	0	0		33



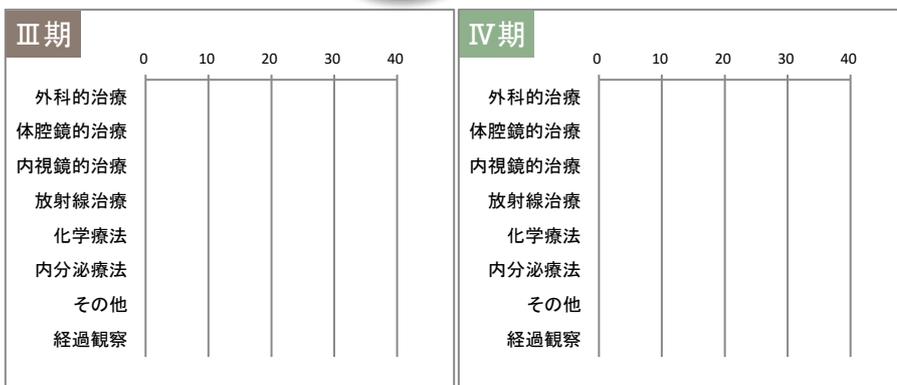
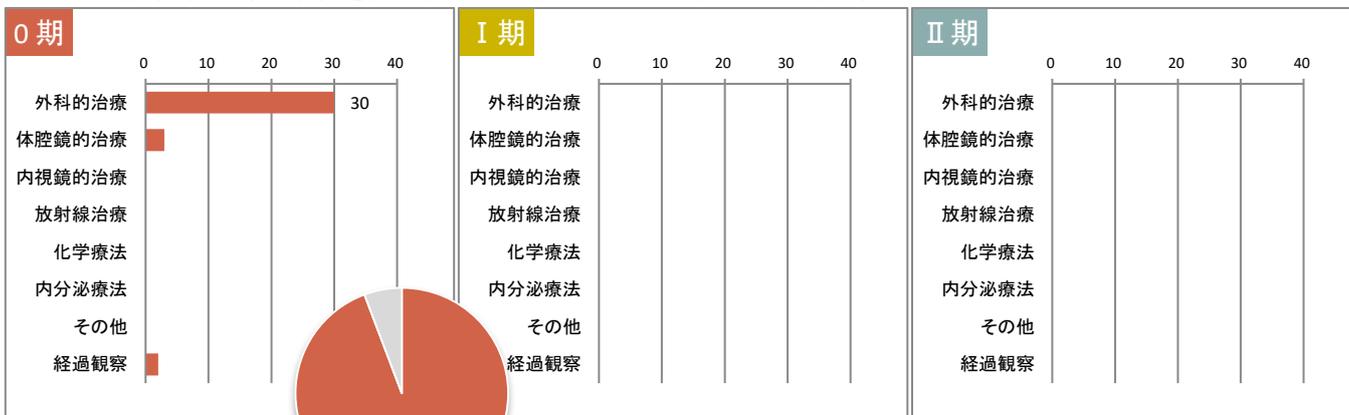
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	35	0	0	0	0	0	0	35
割合	100.0%	--	--	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



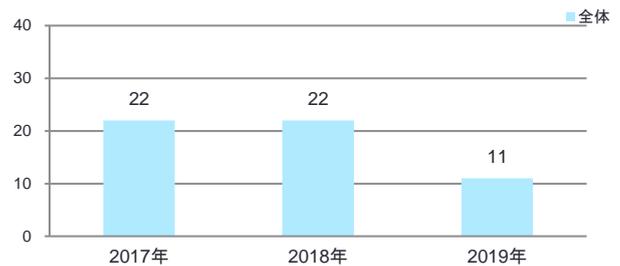
## 7-8. 部位別：子宮体部

### 1. 登録数と男女割合

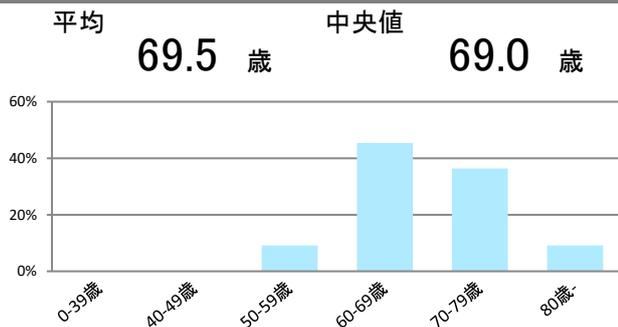
登録数	
全体	11

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 **0.4%**

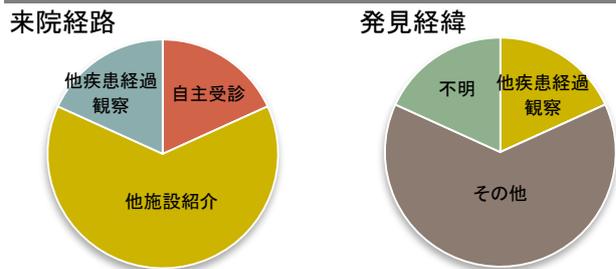
### 2. 登録数の年次推移



### 3. 年齢



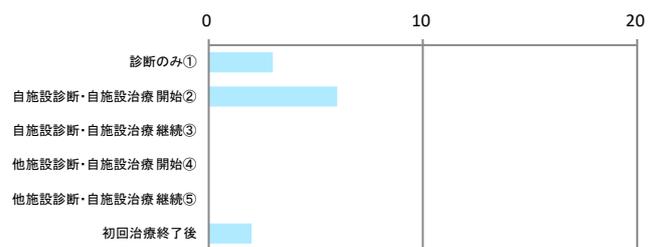
### 4. 来院経路と発見経緯



### 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	(7~9)
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	0
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	(4~6)

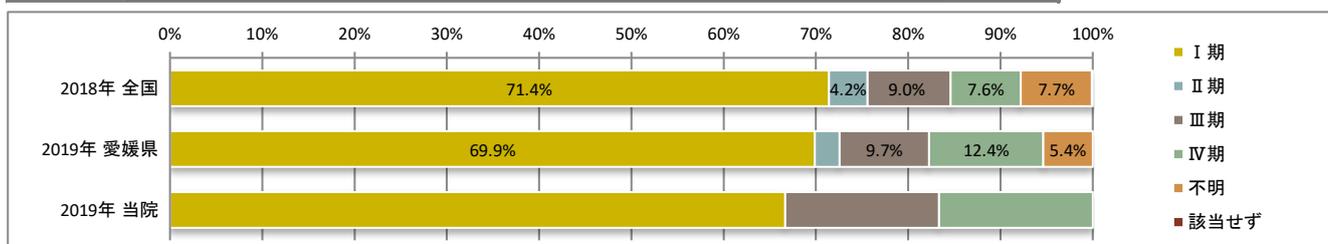
### 6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	(4~6)	54.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	(7~9)	81.8%

### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

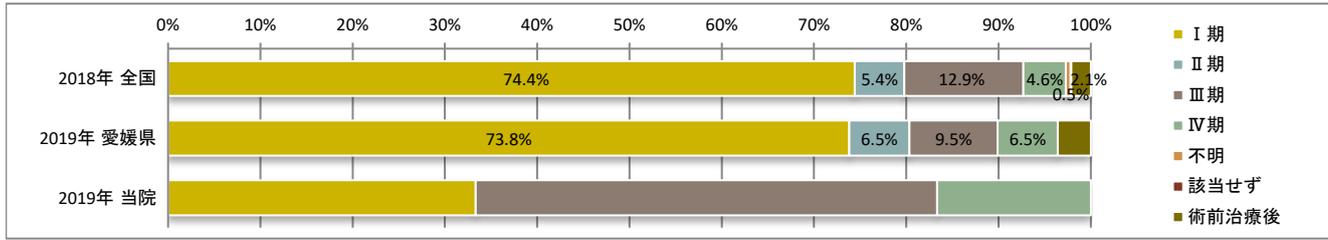
2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	0	(1~3)	(1~3)	0	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	--	--



### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

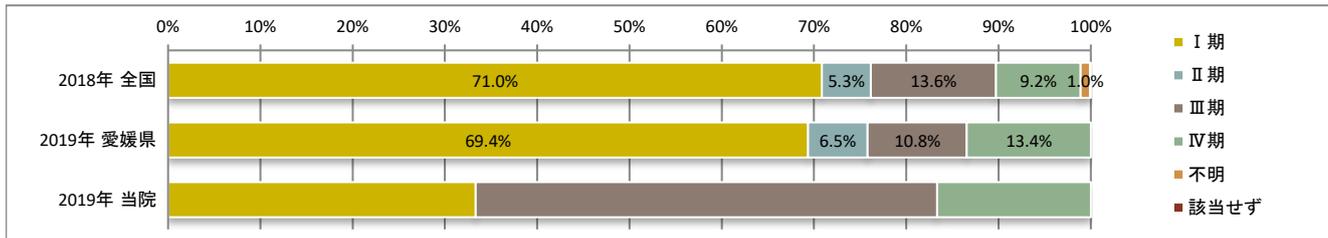
2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	術前治療後
件数	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--	--

	(他)I 期	(他)II 期	(他)III 期	(他)IV 期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	--



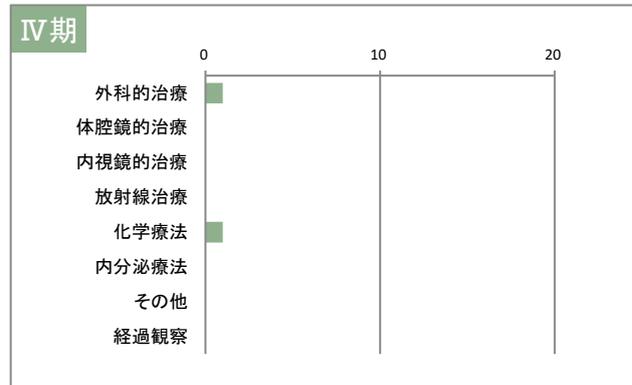
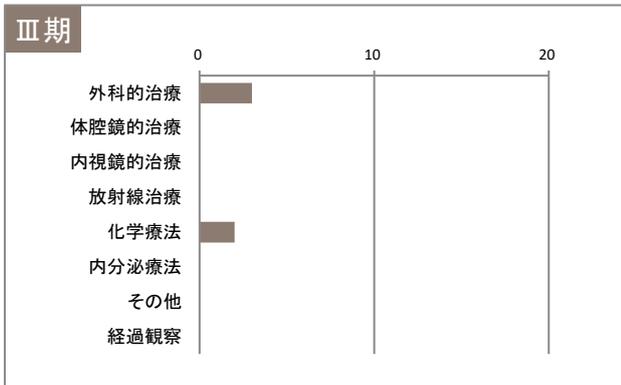
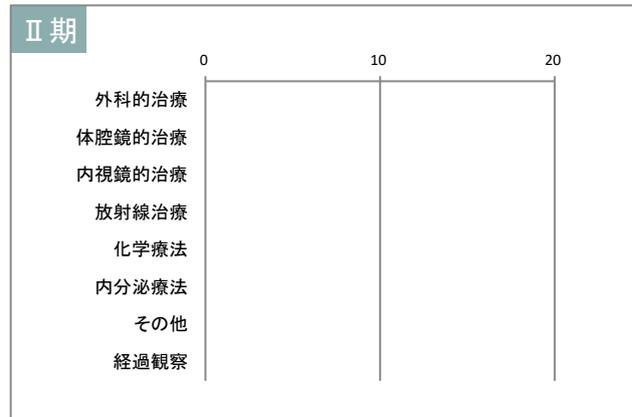
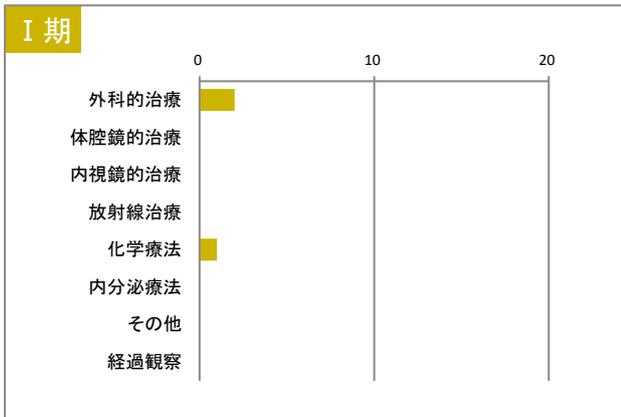
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	0	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

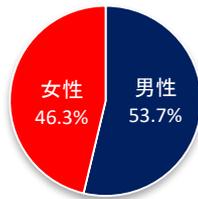
\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 7-9. 部位別:血液腫瘍

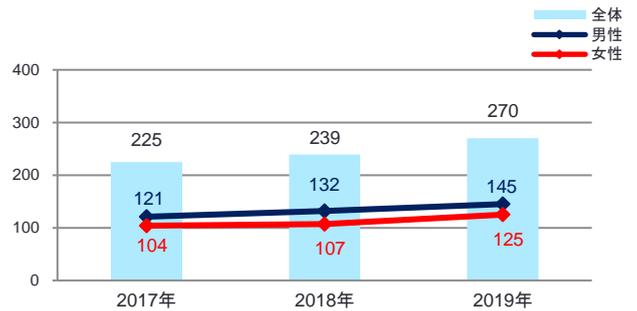
### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	270
男性	145
女性	125



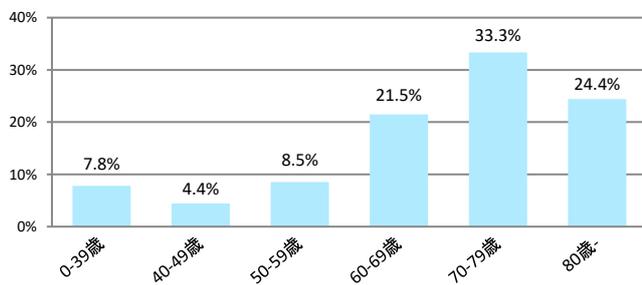
当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **10.1%**

### 2. 登録数の年次推移



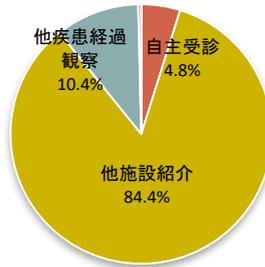
### 3. 年齢

平均 **68.2** 歳      中央値 **71.0** 歳

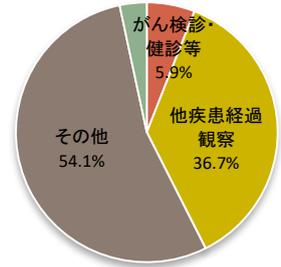


### 4. 来院経路と発見経緯

#### 来院経路

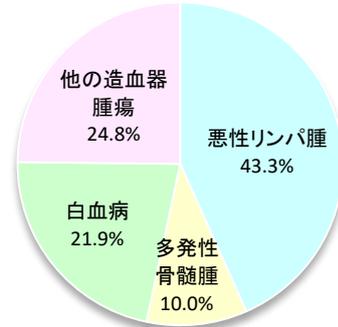


#### 発見経緯



### 5. 分類別登録数

	2017年	2018年	2019年
悪性リンパ腫	101	95	117
多発性骨髄腫	30	34	27
白血病	60	64	59
他の造血器腫瘍	34	46	67

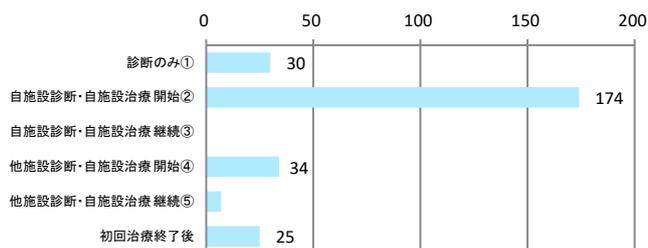


2019年分類別登録の割合

### 6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2018年	2019年
骨髄系腫瘍	骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	23	24
	骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	33	51
	急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	36	32
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	(1~3)
	その他骨髄系腫瘍	0	0
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	(7~9)	10
	成熟B細胞腫瘍	80	104
	形質細胞腫瘍	32	24
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	15	18
	ホジキンリンパ腫	(4~6)	(4~6)
その他リンパ系腫瘍	(4~6)	(1~3)	
組織球及び樹状細胞腫瘍	0	0	
その他(上記で分類できないもの)	0	0	

7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	215	79.6%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	204	75.6%

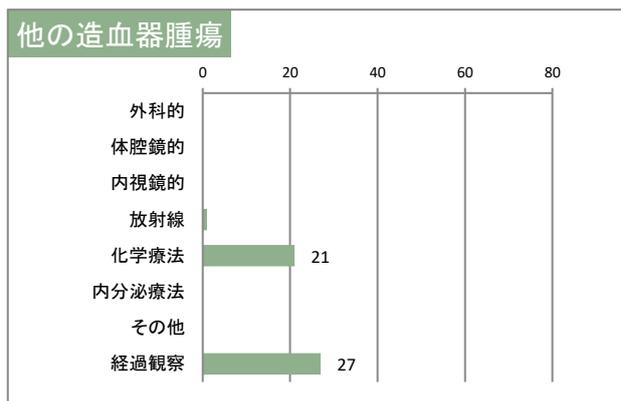
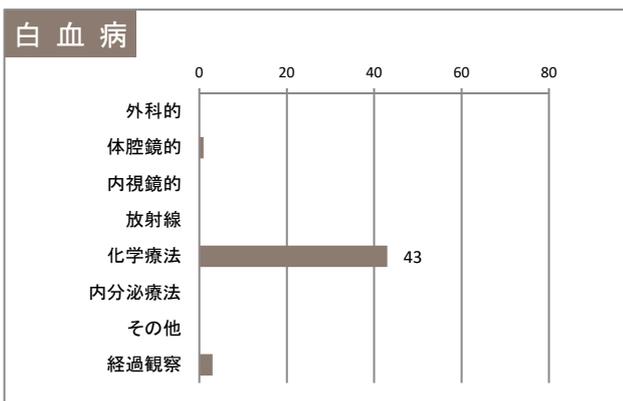
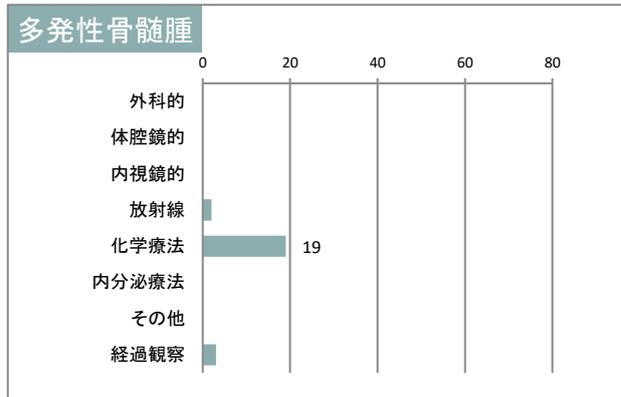
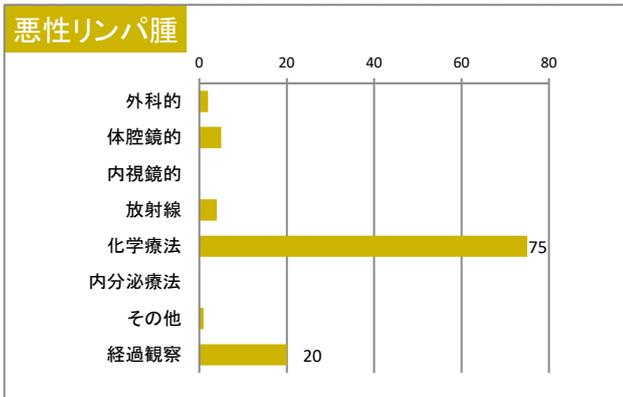
8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	28	17	13	41	0	0	99
割合	28.3%	17.2%	13.1%	41.4%	--	--	



9. 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 説明ポイントの解説

### 説明ポイント①

#### 登録件数は増加した。

当院の2019年症例の登録件数は、昨年より8.5%増加した(2,540件→2,757件)。

症例区分80を除いた件数も8.0%増加した(2,480件→2,678件)。

特に増加した部位は大腸・子宮頸部・肺・血液腫瘍である。

### 説明ポイント②

#### 当院は、肺・大腸の登録件数が多い。

肺の登録件数は昨年より31件増加しており、増加傾向である。愛媛県全体の22.1%を占める(384件/1,736件)。

大腸の登録件数は昨年より42件増加した。愛媛県全体の20.9%を占める(381件/1,825件)。

2016年以降、当院の登録件数の上位2部位である。

### 説明ポイント③

#### 「診断のみ」が増加傾向である。

愛媛県全体も、当院同様「診断のみ」が増加傾向である。

部位別で見ると、肺や血液腫瘍で「診断のみ」が増加した。これらの部位の診断には、肺生検・骨髄生検・PET-CT等が必要であり、当院で診断した後、進行度・治療方針等に合わせて適切に地域連携が行われたものと思われる。

### 説明ポイント④

#### 「自施設責任症例」の割合が高い。

愛媛県全体と比較して、「自施設責任症例」の割合が高い(当院:83.9%、愛媛県:81.2%)。治療施設として当院が選択されていることを示している。

### 説明ポイント⑤

#### 担当医療圏域で約9割を占める。

2018年同様、担当医療圏域の患者さんが87%を占める。

2018年と比較して、「松山圏域」の登録件数が増加しており(1,879件→1,965件)、特に松山市(1,412件→1,497件)・伊予郡(212件→240件)で増加した。

また、「八幡浜・大洲圏域」の登録件数も増加しており(280件→366件)、この地域における医療資源の状況に関わりがあると推察される。

### 説明ポイント⑥

#### 肺・血液腫瘍は担当医療圏外からの来院が多い。

肺は他の部位に比べて、「新居浜・西条圏域」・「宇和島圏域」からの来院が多い。県内の診療体制の影響が考えられる。

血液腫瘍は他の部位に比べて、東予からの来院が多くみられる。造血幹細胞移植推進拠点病院として、血液腫瘍の専門医療機関の役割を担っているものと思われる。

**説明ポイント⑦****70 歳代の登録件数が増加した。**

2018 年と比較して、70 歳代の登録件数が増加した（843 件→921 件）。部位別で見ると、前立腺・血液腫瘍・肺で増加している。

特に、男性の 70 歳代の登録件数が増加した（542 件→609 件）。愛媛県全体も同様の傾向である。

**説明ポイント⑧****40 歳未満の登録件数が増加した。**

2018 年と比較して、40 歳未満の登録件数が増加した（62 件→91 件）。

女性の登録件数が増加しており（40 件→66 件）、特に子宮頸部で増加している。

子宮頸部の登録件数が昨年より 36 件増加している。当院での治療は 0 期の手術が主なものである。

**説明ポイント⑨****「他施設紹介」の割合が高く、件数も増加した。**

愛媛県全体と比較して、当院の「他施設紹介」の割合は高い（当院：76.9%、愛媛県：67.0%）。

胃・大腸・血液腫瘍の 80%以上が「他施設紹介」である。

2018 年と比較して他施設紹介の件数が増加した（1,858 件→2,059 件）。部位別で見ると、大腸・前立腺・血液腫瘍・肺で増加している。

円滑な地域連携によるものと考えられる。

**説明ポイント⑩****乳房・前立腺は「自主受診」の割合が高く、肝臓・肺は「他疾患経過観察」の割合が高い。**

他の部位に比べて、乳房・前立腺は「自主受診」の割合が高く、肝臓・肺は「他疾患経過観察」の割合が高い。

当院はがん性・非がん性疾患を問わず診療しており、様々な疾患の診療中に発見される症例も多いと推察される。

**説明ポイント⑪****乳房・血液腫瘍は「その他」の割合が高く、肝臓は「他疾患経過観察」の割合が高い。**

乳房・血液腫瘍は、他の部位に比べて「その他」の割合が高く、自覚症状からの受診が多いと思われる。

肝臓は、他の部位に比べて「他疾患経過観察」の割合が高い。慢性肝疾患等の経過観察中に発見されるものも多いと思われる。

これらはその部位の特徴とも言える。